

取扱説明書



NETFLIX

prime video



FOD

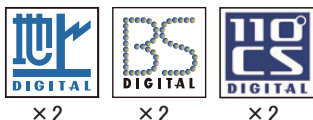
TVer

hulu

U-NEXT

ABEMA

地デジ・BS/CS スマートテレビ



QLED 4K 対応
HDR/HLG 対応



※取扱説明書内の製品画像はイメージです。実際の製品とは異なる場合があります。



このたびは当社製品をお求めいただき誠にありがとうございました。
本機の機能を十分に発揮させて効果的にご利用いただくために、この取扱説明書をご使用の前にお読みください。

また、お読みになった後は「製品保証書」と一緒に大切に保管してください。

ご使用前に

- ◎ご使用前に「安全上のご注意」(1ページ~4ページ)を必ずお読みください。
- ◎製品保証は「お買い上げ日・販売店名」などが記入されているかお確かめのうえ、取扱説明書とともに大切に保管してください。
- ◎安全のため、必ず転倒・落下防止処置をしてください。

❖本機で使われている画面などのイラストはイメージであり、実際の表示とは異なることがあります。
❖意匠デザイン、技術使用、ソフトウェアは製品改善のために、予告なく変更される場合があります。
❖パネルは非常に精密な技術により製造されています。99.99%以上の有効画素数があり、ごく僅かの無効画素(0.01%未満)で光らなったり、常時点灯する場合があります。これは故障ではありませんので、ご了承ください。



安全上のご注意	
異常や故障のとき	1
ご使用になるとき	2
設置されるとき	3
電源(コード、プラグ)について	4
使用上のご注意	
取扱いに関すること	5
液晶パネルについて	5
置き場所に関すること	5
お手入れに関すること	5
結露(露付き)に関すること	5
廃棄について	5
免責事項について	5
その他	5
録画に関すること	6
ソフトウェアの更新に関すること	6
付属品	7
各部の名称と機能	
正面/背面	8
入出力端子	9
スタンドの取り付け	10
各部の名称 - リモコン	11
本機テレビの設置	12
壁掛けでのご使用	13
アンテナの接続	14
外部機器の接続	15
リモコンの使い方	16
使用前の準備	17~21
グーグルTVのホーム番組	
GoogleTVのホーム番組(ホームページ)	22
GoogleTVのホーム番組(リモコンマイク)	23
GoogleTVのホーム番組(設定メニュー)	24~26
テレビを観る - B-CASカード	27



リモコンチャンネル番号設定	28
テレビを観る・楽しむ	29~34
映像設定	35~39
便利な機能設定	40~46
番組録画 予約機能	47~52
各種情報	53~54
このようなときは故障ではありません	55~58
製品仕様	59~61






ご使用のまえにこの「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。
お読みになったあとはいつでも見られる場所に必ず保管してください。

表示について

この「安全上のご注意」は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

	警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
	注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。


	注意（警告を含む）を促す内容を告げるものです。
	このような表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	この表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。


■ 表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、上記の表示で区分し、説明しています。


■ お守りいただく内容の種類を、次の表示で区分し、説明しています。（上記は表示の一例です。）


警告

異常や故障のとき

	<p>■ 万一、本体から煙が出ていたり、変においが出るときはすぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜くこと。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。煙が出なくなるのを確認し、サービスセンターにご連絡ください。本機は、電源プラグをコンセントからすぐに抜ける場所でお使いください。</p>
---	---

	<p>■ 落としたり、キャビネットを破損したときは、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜くこと。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。サービスセンターにご依頼ください。本機は、電源プラグをコンセントからすぐに抜ける場所でお使いください。</p>
---	--

	<p>■ 内部に水や異物が入ったら、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜くこと。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。サービスセンターにご依頼ください。本機は、電源プラグをコンセントからすぐに抜ける場所でお使いください。</p>
---	--

	<p>■ 電源コードが傷んだり、電源プラグが発熱したときは、すぐに電源を切り、電源コードが冷えたのを確認してコンセントから抜くこと。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。サービスセンターにご依頼ください。本機は、電源プラグをコンセントからすぐに抜ける場所でお使いください。</p>
---	---

警告

ご使用になるとき



分解禁止

- 修理・改造・分解はしないこと。火災・感電の原因となります。修理・点検はサービスセンターにご依頼ください。



水ぬれ禁止

- 水にぬらしたりしないこと。火災・感電の原因となります。雨天・降雪中・海岸・水辺での使用は特にご注意ください。



禁止

- 内部に異物を入れないこと。クリップ・ヘアピンなどの金属類や紙などの燃えやすいものが内部に入った場合、火災・感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。



禁止

- 雷が鳴りだしたら、本機に触れないこと。感電の原因となります。

注意

ご使用になるとき



禁止

- ヘッドホンをご使用になるときは、音量を上げすぎないこと。耳を刺激するような大きな音量で聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。



禁止

- 液晶パネルが破損し、液体が漏れてしまった場合は、液体を吸い込んだり、素手で触れたりしないこと。中毒を起こすおそれがあります。万一口や目に入ってしまった場合は、水で洗い流し、医師の診察を受けてください。手や服についてしまった場合は、アルコールなどでふき取り、水洗いしてください。



指示

- 電源を入れる前には音量を最小にすること。電源を入れる前には、接続しているアンプなどの音量を最小にしてください。突然大きな音が出て聴力障害などの原因になることがあります。



禁止

- 液晶パネルに衝撃を与えないこと。(物を当てたり、先の尖ったもので突いたりしない) 液晶パネルが割れる恐れがあります。



指示

- 通風孔に付着したホコリやゴミをこまめに取り除くこと。内部や通風孔にホコリをためたまま使用すると、火災や故障の原因となります。



指示

- 本体内部に各種タバコなどの煙、油煙や蒸気が入り込まないように設置、使用してください。火災や故障の原因となります。

警告

設置されるとき



禁止

- ひざの上などで使用しないこと。
本機は多少温度が上がります。
ひざの上などでのご使用は低温やけどの原因となります。
自覚症状の伴わない、低温やけどになる場合もございますので、特に肌の弱い方はご注意ください。



禁止

- 上に物を置かないこと。
 - 金属類や、花瓶・コップ・化粧品等の液体が内部に入った場合、火災・感電等の原因になります。
 - 重いものなどが置かれて落下した場合、けがの原因になります。



禁止

- 各種タバコなどの煙、油煙や蒸気が入りやすい場所に置かないこと。
火災や故障の原因となることがあります。

注意



禁止

- 風通しの悪い場所に置かないこと。
内部温度が上昇し、火災の原因となることがあります。
 - じゅうたんや布団の上に置かないでください。
 - テーブルクロス・カーテンなどを掛けたりしないでください。
 - 押入れや本箱など風通しの悪い場所に押し込まないでください。
 - 壁に押し付けしないでください。



禁止

- 各種タバコなどの煙・湿気・油煙・ほこりの多い場所に置かないこと加湿器・調理台のそばやほこりの多い場所、喫煙場所などに置くと、火災、感電、故障の原因となる場合があります。



禁止

- 温度の高い場所に置かないこと。
直射日光の当たる場所・閉め切った自動車内・ストーブのそばなどに置くと、火災・感電の原因となることがあります。
また、破損・その他部品の劣化の原因となります。

警告

電源（コード、プラグ）について



注意

- 電源プラグは家庭用交流100Vのコンセントに接続すること。交流100V以外を使用すると、火災・感電の原因となります。



禁止

- 電源プラグを分解・改造・修理しないこと。火災・感電の原因となります。



禁止

- 電源コード
 - 傷つけたり、延長するなど加工したり、加熱したりしないこと。
 - 引っ張ったり、重い物を乗せたり、はさんだりしないこと。
 - 無理に曲げたり、ねじったり、束ねたりしないこと。



禁止

- 各種タバコの煙・湿気・油煙・ほこりの多い場所に置かないこと。加湿器・調理台のそばや、ほこりの多い場所などに置くと、火災・感電の原因となる場合があります。

注意



禁止

- 通電中の電源コードに布団を掛けたり、暖房機器の近くやホットカーペットの上に置かないこと。火災・故障の原因となります。



禁止

- 電源プラグをコンセントから抜くときは、コードを引っ張って抜かないこと。コードを引っ張って抜くと、コードが傷つき感電の原因となりますので、プラグを持って抜き差ししてください。



禁止

- 電源プラグはコンセントの奥まで、確実に差し込むこと。奥まで差し込んでゆるみがあるコンセントにはつながらず、火災・故障の原因となります。



プラグを抜く

- 旅行などで長時間ご使用にならないときは、安全のため電源プラグはコンセントから抜くこと。万一故障したとき、火災の原因となることがあります。



禁止

- 遮断デバイスは容易に操作できるようにしてなければなりません。

使用上のご注意

取扱いに関すること

- 液晶画面に衝撃を与えないでください。液晶が破損し、故障の原因になります。
- 移動させるときや、引っ越しなど、遠くへ運ぶときは、傷つかないように毛布などでくるんでください。
- 殺虫剤や揮発性のものをかけたりしないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させないでください。変色したり、塗装がはげるなどの原因となります。
- 長時間ご使用になっていると本体が多少熱くなりますが、故障ではありません。
- ふだん使用しないときは、必ず電源スイッチを切っておいてください。
- 長時間使用しないとき機能に支障をきたす場合がありますので、時々電源を入れて使用してください。

液晶パネルについて

- 液晶パネルでは一定時間同じ画面を表示し続けると、残像(焼付け)が発生する場合がありますので、ご注意ください。
- 液晶パネルは非常に精密度の高い技術で作られておりますが画素かけや常時点灯する画素がありますので予め、ご了承ください。

置き場所に関すること

- 水平な場所に設置してください。ぐらぐらする机や傾いているところ、走行中の車内など不安定な場所で使用しないでください。
- 直射日光のあたる場所、熱器具の近く、締め切った車内など、湿度が高くなる場所に置かないでください。故障の原因となります。
- 本体内部に各種タバコなどの煙、油煙や蒸気が入りやすい場所に設置しないでください。故障の原因となります。
- 本機をテレビやラジオ、ビデオの近くに置く場合には、本機で再生中の画像や音声に悪い影響を与えることがあります。万が一このような症状が発生した場合はテレビやラジオ、ビデオから離してください。

お手入れに関すること

- 本体や操作パネル部分の汚れは柔らかい布で軽く拭き取ってください。ベンジン、シンナーは絶対使用しないでください。変色したり、塗装がはげるなどの原因になります。化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。
- 液晶画面についた汚れなどは、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。

結露(露付き)に関すること

結露はディスクや本機を傷めます。よくお読みください。

- 例えば、よく冷えたビールをコップにつくと、コップの表面に水滴がつきます。この現象と同じように、本機の内部部品に水滴がつくことがあります。これを結露(露付き)といいます。
- 結露はこんなときにおきます。
 - 本機を寒いところから、急に暖かいところに移動したとき。
 - 暖房を始めたばかりの部屋や、エアコンなどの冷風が直接あたるところに置いたとき。
 - 夏期に、冷房のきいた部屋・車内などから急に温度・湿度の高い所に移動したとき。
 - 湯気が立ち込めるなど、湿気の多い部屋に置いたとき。

廃棄について

- 小型家電リサイクル法では、市町村及び認定事業者が使用済み小型家電の回収を行うことになっており、回収方法はお住まいの地域によりそれぞれ異なります。回収方法は、小型家電リサイクル回収ポータルサイトにてご確認ください。

免責事項について

- 地震や雷などの自然災害、火災、第三者による行為、その他の事故、使用者の故意または過失、誤用、その他異常な条件下の使用によって生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 本製品の使用または使用不能から生じる付随的な損害(事業利益の損害、事業の中断、視聴料金の損失など)に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 他の接続機器との組み合わせによる誤動作や動作不能誤動作などから生じた損害(接続したテレビや外部録画メディアなど故障、録画内容の変化・消失など)に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 故障や修理の時に本機へ記憶された利用者の登録情報やポイントなどの一部あるいは全てが変化、消失した場合の損害や不利益について、当社は一切の責任を負いません。
- 取扱説明書や保証書の記載を守らないことによって生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 一般家庭用以外(例えば、業務用など)にご使用された場合の故障及び損傷は保証の対象外となります。
- ご購入日、ご購入店が不明、保証書の記載が修正されている場合は保証の対象外となります。

その他

- 本取扱説明書に記載された商品の仕様、デザイン、その他の内容については、改良のため予告なく変更することがあります。
- 本取扱説明書内容については万全を期して作成しておりますが、万が一ご不審な点や誤り、記載漏れなど、お気づきの点がございましたら、サービスセンターまでご連絡ください。

使用上のご注意

録画に関すること

- 本機へ録画機器を接続する前に、前もって録画を試し正常に録画できることを確認してください。
- 本機へ接続された録画機器に録画されたコンテンツの長期保存は保証できません。録画機器は一時的な保存や再生用として使用してください。
- 全てのコンテンツが著作権法の対象となります。本機では録画した番組の追加コピーができません。
- コンテンツ保有者またはサービスプロバイダーから認可(許可)されていない方法で録画番組を使用することは固く禁止されています。
- 下記の行為も著作権法違反となります。
 - ・ 個人のホームページへの録画番組の投稿
 - ・ メッセージサービスまたは電子メールによる、他人への録画番組の送信
 - ・ 利益目的による多人数へのディスクまたはビデオテープの形態で録画された番組の貸与。
- 著作権法違反におけるあらゆる損害について当社は補償できないことをご承知ください。

ソフトウェアの更新に関すること

- 本機は日常的に最適性能を確保するために、最新のソフトウェアを自動(手動)的に更新(アップデート)します。

詳細については、頁55を参照してください。

付属品

お買い上げいただいたときに同梱されている付属品は、下記の通りです。万一、不足しているものがありましたら、サービスセンターにご連絡ください。

外部接続用の一部のケーブル類及びコード類は含まれていません。別途購入してください。

取扱説明書(本書)



リモコン



保証書

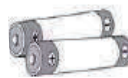
保証書	
型番	
製造番号	
無料修理保証期間	お買い上げ年月日: 年 月 日より1年間(本体)
お客様	ご芳名 様 ご住所 〒 TEL:
販売店	店名 住所 TEL: 印

■本書はお買い上げの日から左記期間中故障が発生した場合には本書裏面記載内容で無償修理を行うことをお約束するものです。
●所定記入欄が空白のままですと、本書は有効になりません。記入のない場合は直ちに買い上げの販売店へお申し出ください。

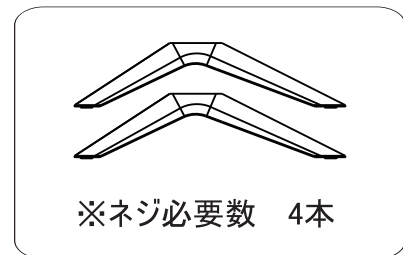
miniB-CASカード(赤)



単四形乾電池(2本)



スタンド、ネジ



※ 同梱されるリモコン用の電池はテスト用です。早めに新品と交換してください。

※ スタンド取付用のドライバーは付属しておりません。ご自身でご用意ください。

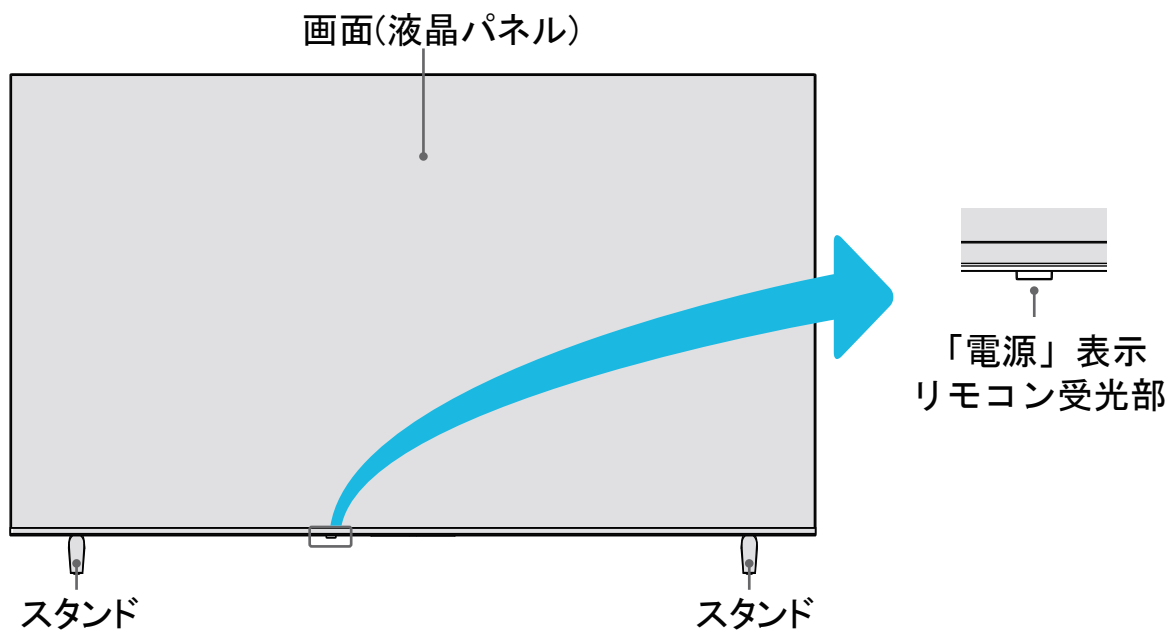
液晶パネルについて

- 液晶パネルは非常に精密度の高い技術で作られておりますが、画素かけや常時点灯する画素がありますので予め、ご了承ください。
- 液晶パネルでは、一定時間同じ画面を表示し続けると、残像（焼付け）が発生する場合がございますので、ご注意ください。

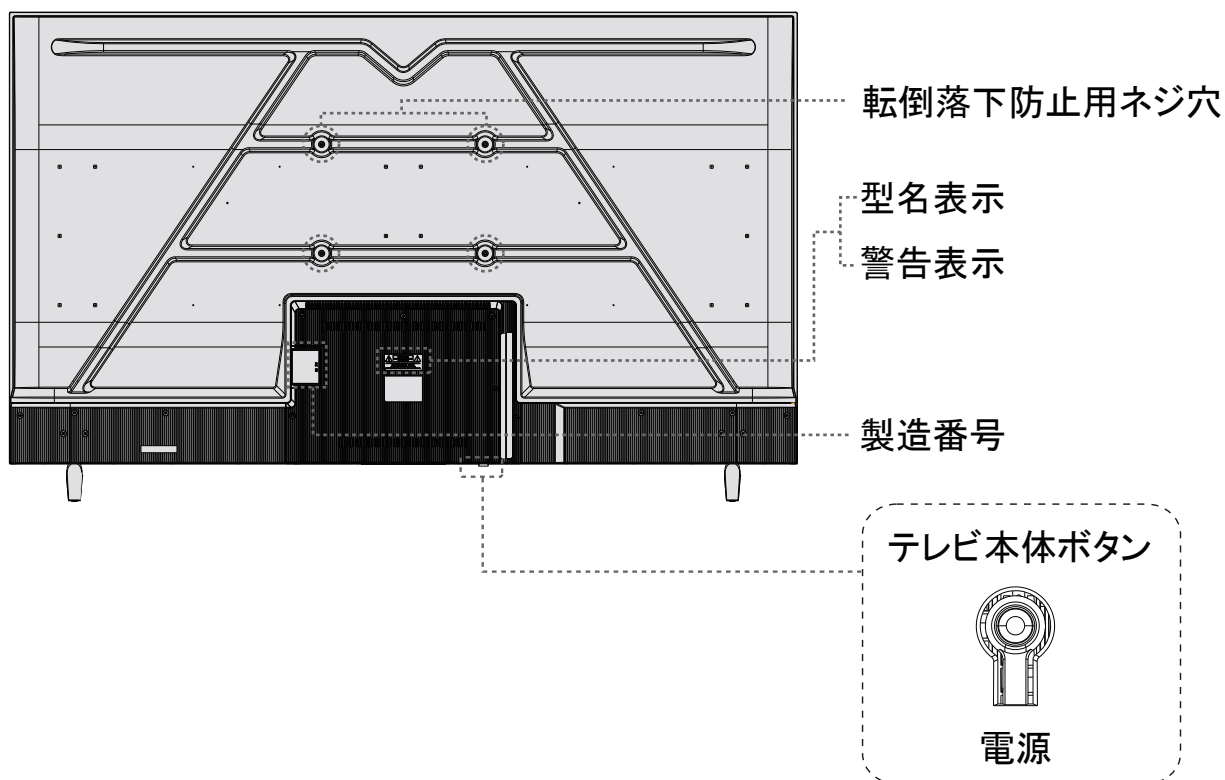
各部の名称と機能 1

● イラストは実際の商品の外観とは異なる場合があります。

正面



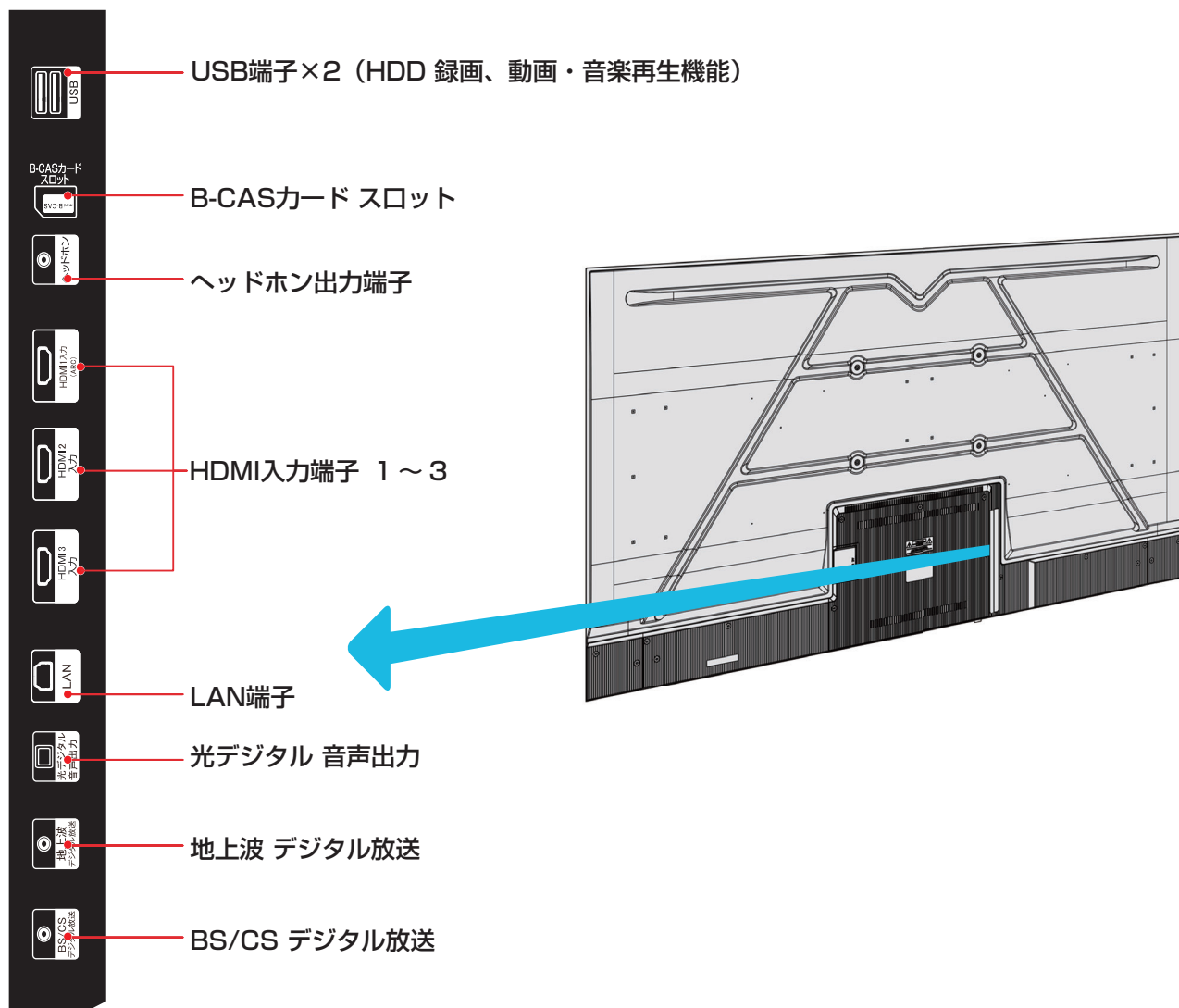
背面



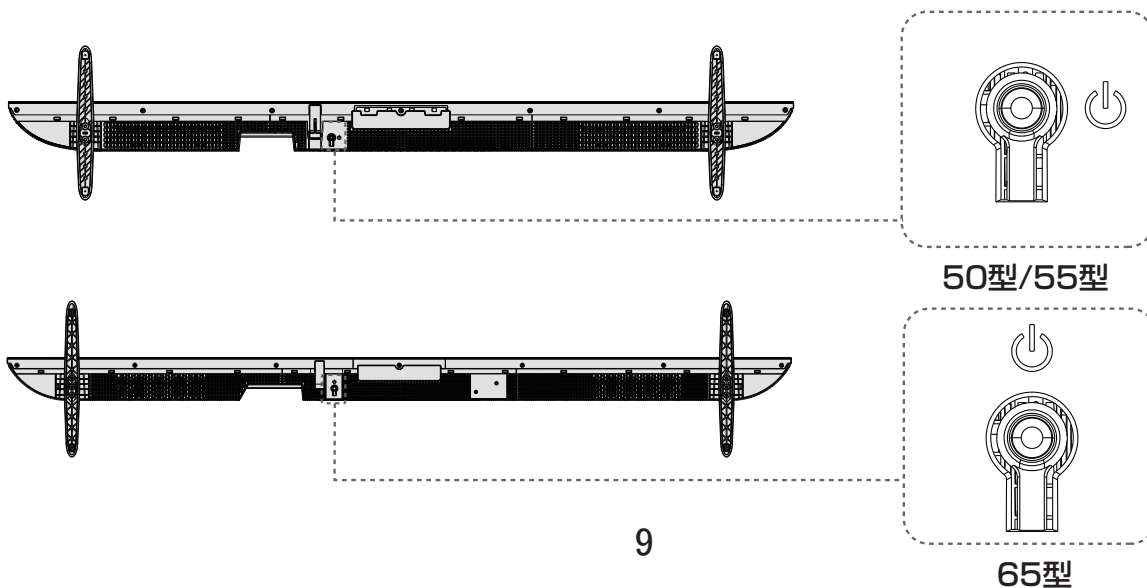
各部の名称と機能 2

● 下図の入出力端子イラストは 50/55/65 型の場合です。

入出力端子



電源示意图



スタンドの取り付け



パネルは慎重に取り扱ってください。
液晶面を指などで強く押してしまうと、パネルが損傷する恐れがございます。
十分注意して作業してください。

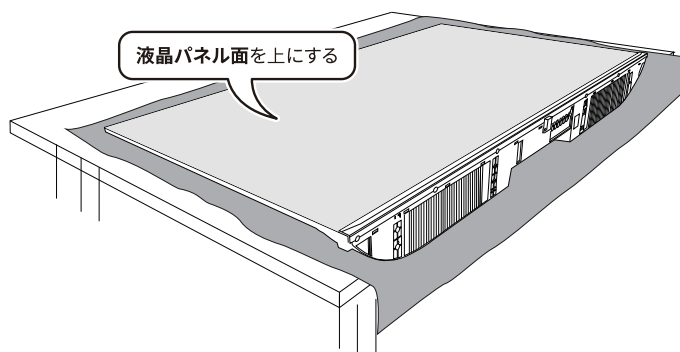
1 梱包箱から本体と付属品を取り出す

①ご注意

- ・ 箱から取り出すときは、2人以上でおこなってください。
- ・ 絶対に液晶パネル部分を持たないでください。液晶パネル割れや故障の原因になります。

2 本体を図のように置く

本体を取り出し、きれいなやわらかい布などを敷いた平らな台の上に、本体液晶パネル面を上にして置きます。



3 スタンドの向き・左右に注意しながら本体にスタンドを取り付ける

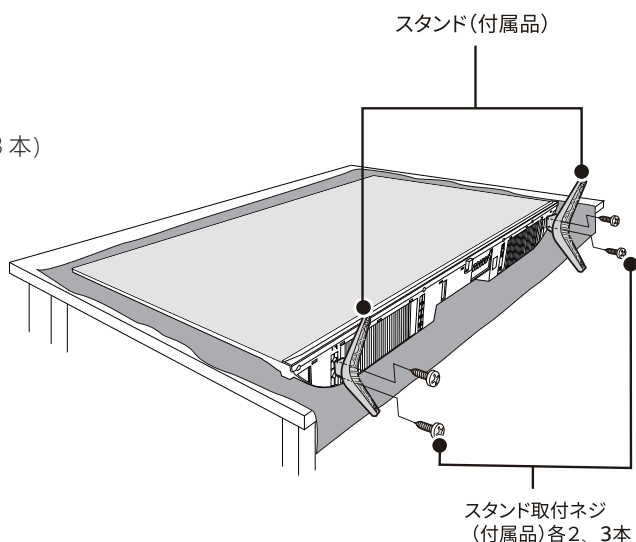
本体底面にあるネジ穴にスタンドを合わせ、スタンド取付ネジは機種別構成（各2本、3本）でしっかりと固定します。

※ 本体とスタンドの「L」「R」を合わせてください。

※ ネジを締め付けるドライバーは付属しておりません。市販のプラス(+)ドライバーをお使いください。

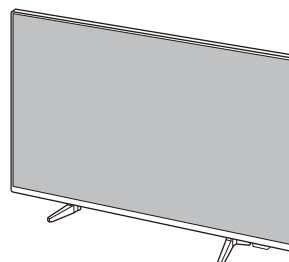
①ご注意

- ・ スタンドの取付方向を間違えると本機が転倒するおそれがあります。間違いのないよう十分確認してください。



4 取り付け確認をする

本体を起こし、平らな場所に置きます。本体を軽くゆすってみて、ゆるみやゆがみ、ガタツキなどがなく確認してください。また、スタンドの前後・左右に間違いがないか、再度確認してください。



各部の名称-リモコン

電源

電源オン・オフをします。
長押しで「電源を切る。」「再起動」の選択ができます。

画面表示 画面表示

番組名や放送局、放送時間を表示 / 非表示します。

3桁入力 3桁入力

3桁の数字を設定し、チャンネル選局することができます。

個人アカウント設定

グーグルTVで個人アカウントの選択と追加ができます。

決定

項目を制定し、決定するときに使用します。

カーソル

メニューや番組表で項目を選択するときに使用します。

ホームボタン

グーグルTVのホームページが選定されます。

音量+ / -

音量の調整をします。

録画

同時録画を即時行います。

停止

録画 / 再生の停止をします。

再生

録画された映像の再生をします。

前

ひとつ前のチャプターから再開します。

カラーボタン

各色のボタンに対応する機能を選ぶときに押します。

dデータ データ放送

データ放送の表示 / 非表示をします。

USB USBメディアプレイヤー

USB端子に接続されます。

消音 消音

音声を消します。
再度押すと元に戻ります。



入力切換

外部入力機器画面に切換えます。

地デジ BS CS

放送の種類を切換えます。

オフタイマー

時間設定後、本機はオフになります。

マイク

音声検索時に使用します。

グーグル音声アシスタント

音声検索機能が使用できます。

設定

表示項目の全ての設定、アカウントの切換えができます。

番組表

番組表の表示 / 非表示をします。

戻る

ひとつ前の画面に戻ります。

録画リスト 録画リスト

録画リストを表示 / 非表示します。

1 ~ 12 数字ボタン

チャンネルの選択や各種設定のろくが
さいせいじのための番号入力に使用
します。

チャンネル

選局を順次します。

早送り

録画再生時の早送りをします。

早戻し

録画再生時の早戻しをします。

次

ひとつ前のチャプターから再開します。

一時停止

再生を一時停止させます。

メニュー

メニュー画面の表示 / 非表示をします。

字幕

字幕放送時、字幕の表示 / 非表示をします。

音声切換

音声を切換えます。

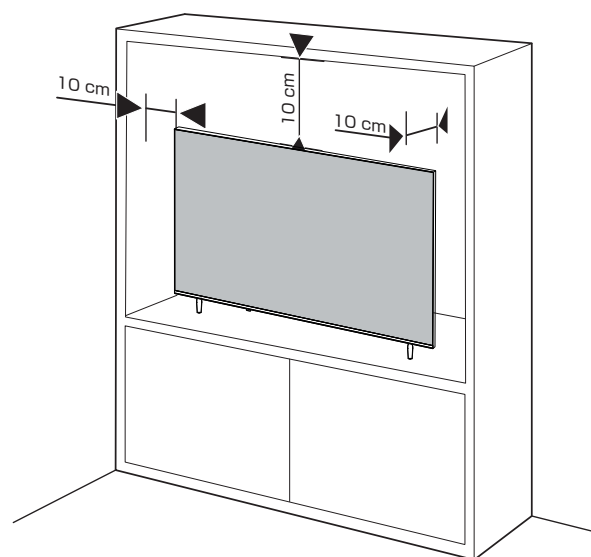


ダイレクト アクセスボタン
コンテンツに直接アクセスできます。

本機テレビの設置

正しい設置方法

- テレビを設置する前に、設置面が安定し、重さにより歪み等がないことを確認してください。
- テレビの前面が設置面から前に出ないようにしてください。



本機を壁かけにする場合

- 取り付けには十分な注意を払ってください。
- 十分な技術、技能を有する取付工事専門業者に施行を依頼してください。

*取付工事による如何なる損失補償も当社はできません。

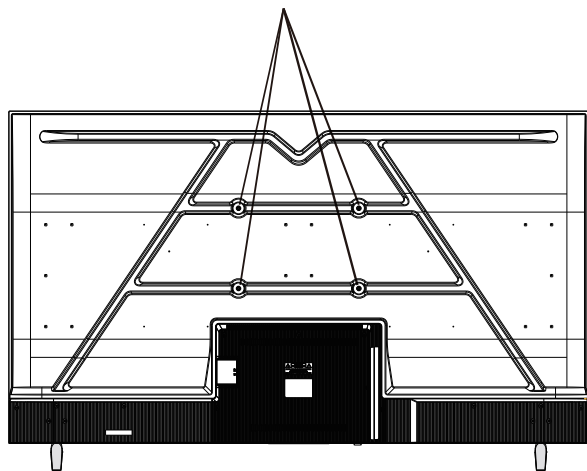
画面サイズ	壁掛け取付寸法 (VESA規格)
65 型	縦 300 mm x 横 200 mm
55 型	縦 200 mm x 横 200 mm
50 型	縦 200 mm x 横 200 mm

壁掛けでのご使用

※壁掛けでのご使用の場合は、スタンドを外して壁掛け金具に取り付けてください。

● 本機は市販の壁掛け金具を使用して、壁に取り付けることができます。

壁掛け金具取り付け用ネジ穴



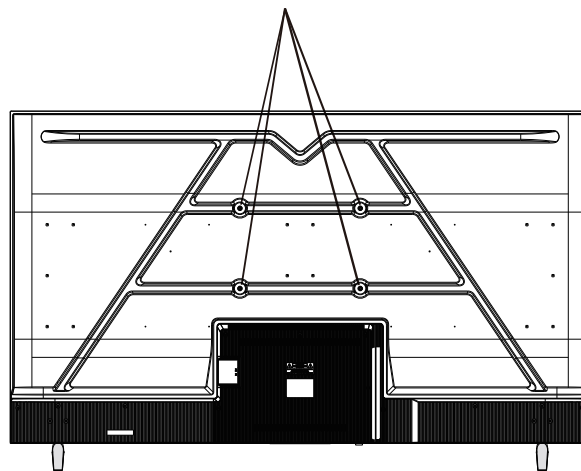
50型

※取り付ける壁の強度に、ご注意ください。



- ネジ穴寸法は 200mm×200mm です。
- 国際標準規格VESA規格に準拠しています。

壁掛け金具取り付け用ネジ穴



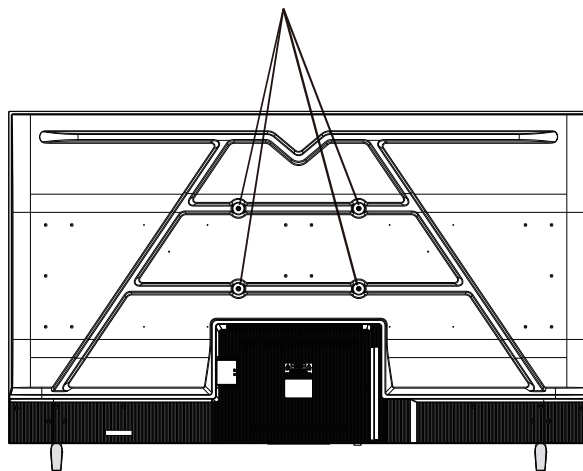
55型

※取り付ける壁の強度に、ご注意ください。



- ネジ穴寸法は 200mm×200mm です。
- 国際標準規格VESA規格に準拠しています。

壁掛け金具取り付け用ネジ穴



65型

※取り付ける壁の強度に、ご注意ください。



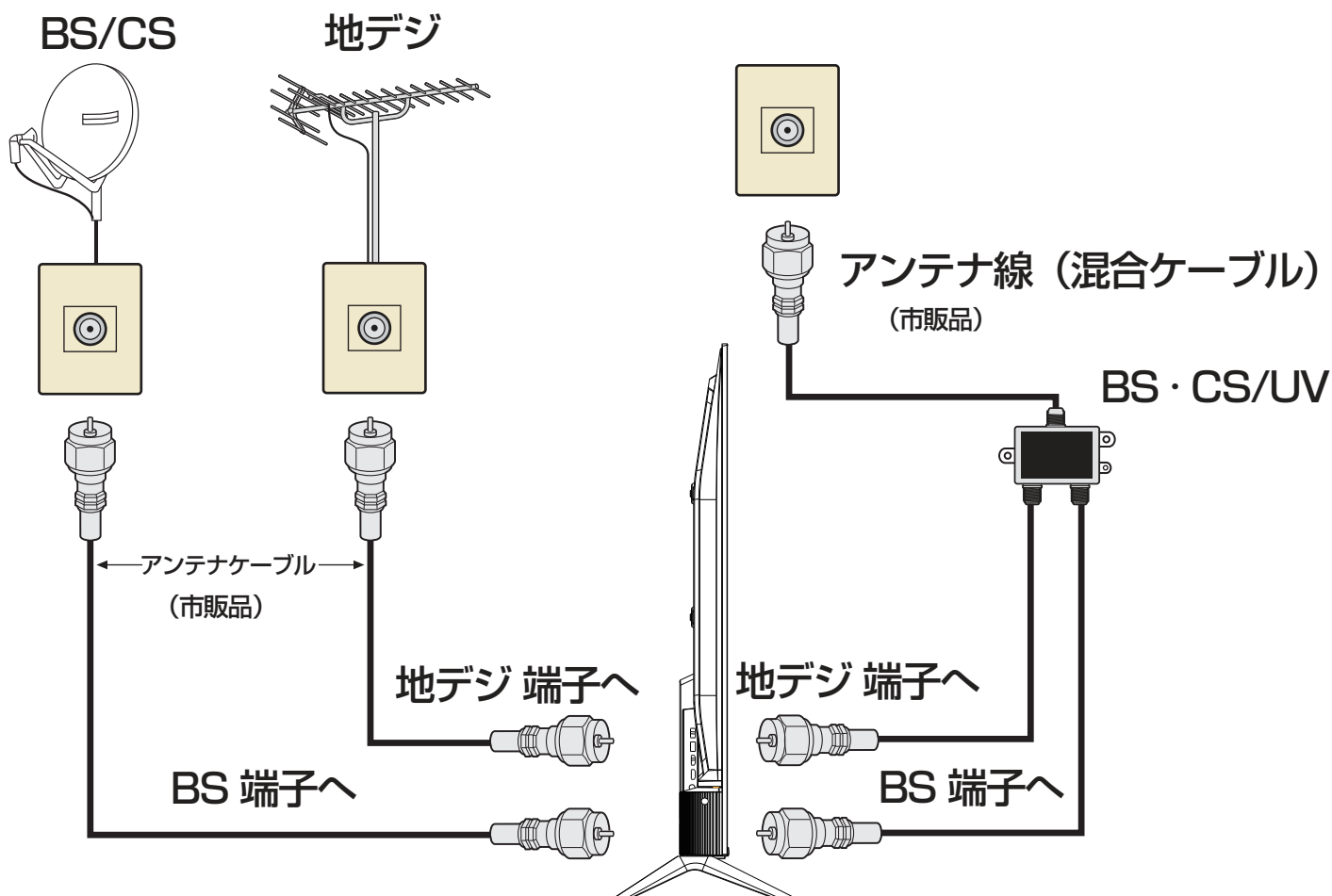
- ネジ穴寸法は 300mm×200mm です。
- 国際標準規格VESA規格に準拠しています。

アンテナの接続

- アンテナ接続時には、必ず本機の電源をオフにして、電源コンセントからも電源プラグを抜きます。

一戸建て住宅（個別アンテナ）

集合住宅（共同アンテナ）



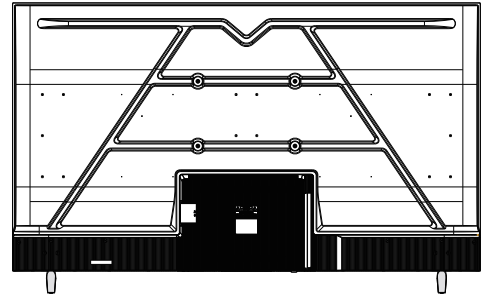
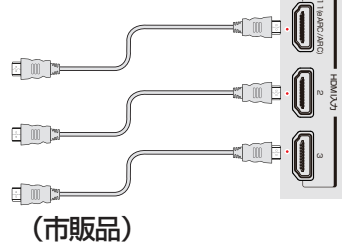
- 共用アンテナを使用の場合、テレビが正常に受信できるようにするため一部工事が必要になることがあります。
詳細事項については、是非住宅オーナーもしくは管理事務所にお尋ねください。
- BS/CSアンテナには、電源が必要です。設置するようにしてください。

外部機器の接続

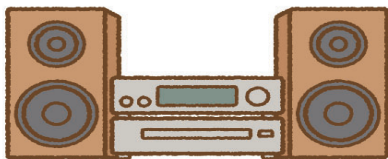
映像機器の接続



HDMIケーブル



音声機器の接続



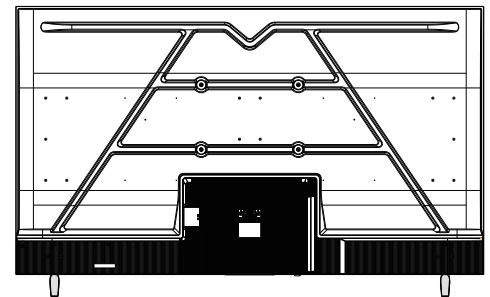
光デジタル音声端子



HDMI端子



イヤホン端子



* ARC対応のオーディオ機器を、ARC対応のHDMIケーブルでHDMI入力（ARC）端子に接続する場合は、光デジタル音声ケーブルの接続は不要です。

USBハードディスクの接続



■ USBハードディスクを接続することで、USBハードディスクに放送番組を録画することができます。

- * 本機にUSBハードディスクを接続する前に、必ずUSBハードディスク内のデータのバックアップを行ってください。
- * USBハードディスクの動作中は、USBハードディスクを本機から取り外さないでください。録画した番組が消えたり、USBハードディスクが故障したりする原因となります。
- * 各種ケーブル類、外部機器などは付属していません。

リモコンの取扱い方

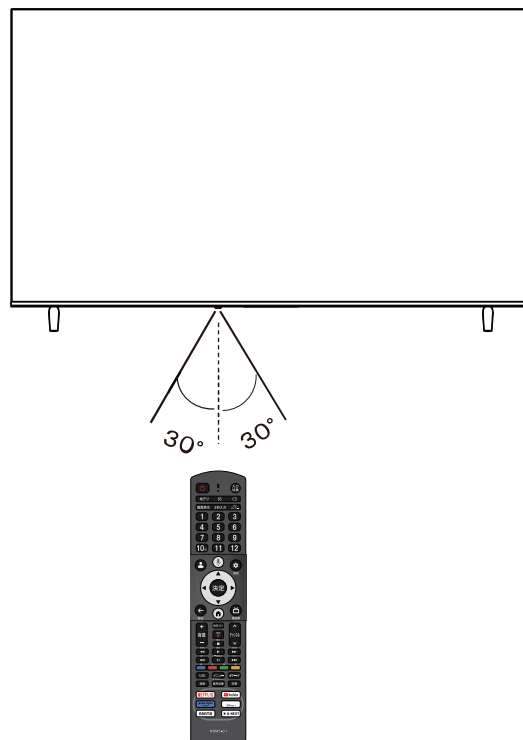
- リモコンは本体受光部分に向けて操作してください。
- 水にぬらしたり、温度の高いところに置かないでください。
分解しないでください。
- リモコンの送信部には衝撃を与えないでください。

正しく動作させるために

次のような場合、リモコンが誤操作したり、動かない場合があります。

- 本体とリモコンの間に、障害物があるとき。
- リモコン受光部に直射日光等の強い光があたったとき。
- 電池容量切れ。

※乾電池電極部と、リモコン電極端子が接触不良している場合があります。電池を入れなおしてください。

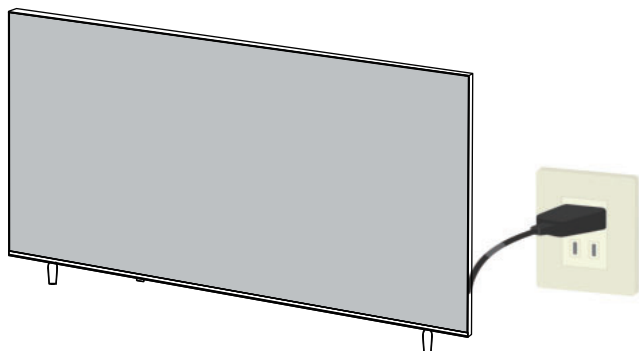


- リモコン受光部から
距離……5m以内
角度……左右30°以内、上下20°以内

乾電池の取扱い注意

- 電池の液がもれたときには、絶対に素手で触らないでください。
- 極性表示＋－を間違えないでください。
- 単4乾電池を使用してください。(市販品)
- 充電・加熱・分解・ショートしたり、火や水の中に投入しないでください。
- 古い乾電池を混ぜて使わないでください。
- 長時間使わないときは、乾電池を取り出してください。

使用前の準備—電源オン



1 電源プラグをコンセントに接続
します

2 本体の電源ボタンまたはリモコン
の【電源】ボタンを押して電源を
「オン」にします

*電源プラグは交流100Vコンセントに根元まで確実に
差し込んでください。

3 リモコン使用による電源オン（緑ランプ点灯）

■ 電源「入」のときに（緑ランプ点灯）リモコンの電源ボタンを押すと「待機」になり、「電源」表示が赤色に点灯します。

4 電源プラグをコンセント（テーブルタップ）から外すときの注意

■ 電源プラグの金属端子部分には絶対に触れないようにしてください。
（感電します。）

■ 電源「入」のときに（緑ランプ点灯）リモコンの電源ボタンを押すと「待機」になり、「電源」表示が赤色に点灯します。

■ 録画が行われていないか確認してください。

* USBハードディスクに録画を行っている際に電源プラグを抜いてしまうと、録画した番組が消えてしまうことがあります。

■ 長期に不在の場合は、電源プラグをコンセントから外すことをお勧めします。

* 「待機」の際も、本体はわずかですが電力を消費しています。

使用前の準備—1

【重要】 Google TVの取り扱い説明については、OTAにより不定期にアップグレードされます。取扱説明書と本機テレビに表示されるガイドと異なる場合は、テレビガイドを優先してください。

1 リモコンと本機のペアリング

- 初回セットアップの時は、画面に表示される方法に従ってリモコンと製品のペアリングを行います。
- 【ホーム】 ボタンと【戻る】 ボタンを同時に数秒間長押ししてください。
 - * 本機とリモコンは1メートル以内で操作をしてください。
- 「アクティベーションに成功」と画面に表示されれば成功です。

⚠ 注意

「スキップ」を選択すると音声検索などの一部機能が使用できなくなります。

2 言語設定

- カーソルを「日本語」に合わせて【決定】 ボタンを押します。

* この取扱説明書は日本語のみでの対応です。

3 Google TV の設定

- カーソルを「Google TVの設定」に合わせて【決定】 ボタンを押します。



ネットワーク設定 1

インターネットに接続すると、データ放送の双方向サービスを利用して、クイズ番組に参加したり、ショッピング番組で買い物をしたり、テレビへ搭載したVOD機能によるサービスプロバイダー経由での動画再生などをする事ができます。

- テレビをインターネットに接続する方法として、有線接続と無線接続があります。
 - 有線の場合、LANケーブル（別売）を、テレビのLAN端子とルーターのLAN端子につないでください。
 - 無線の場合、テレビ内蔵Wi-Fi機器と自宅のWi-Fiアクセスポイントとをネットワーク結合してご利用下さい。
 - ホームネットワークについて質問がある場合は、お使いの通信事業者にお問い合わせください。

ネットワーク設定 2

有線ネットワークの接続

ルーター



イーサネットケーブル



LAN 端子



無線ネットワークの接続

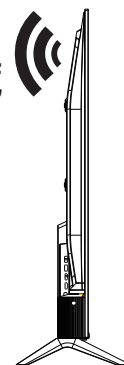
モデム



ルーター



ワイヤレス内蔵



■ Googleホームアプリを使って設定する場合は、画面に表示される要領に沿って行ってください。

* 画面に表示されている「QRコード」より、Googleホームアプリをダウンロードしてください。

■ 「リモコンで設定を続ける」を選択するとホームのSSIDが表示されます。

■ ご使用のSSIDを選択し、パスワードを入力してください。

* ネットワークに接続された場合は、「接続されました」と画面表示されます。

● SSIDとパスワード(暗号化キー)の調べ方
一般的にはご家庭にある無線ルーターの側面または底面に記載されています。右図をご参考ください。

SSID/ 暗号化キーの記載例



4 Google TV の設定 — Googleアカウント

【お願い】 Googleアカウントは事前に取得(登録)をお願いします。
※以下の表記は一般的な操作を抜粋したものです。

- 取得したGoogleアカウントのメールアドレスを入力して、「次へ」を選択してください。
- * 一般的には「gmail」を使用します。
- * 詳しくは <https://support.google.com/> を参照してください。
- Googleアカウントで取得した時のパスワードを入力して「次へ」を選択してください。
- Google利用規約をお読みいただき、「詳細」「同意する」を選択してください。
- Googleサービスで「位置情報の使用」「Google TVの改善に協力」のチェックボックスで「ON」「OFF」を選択してください。
- 「同意する」を選択してください。
- **複数アプリの検索結果をまとめて表示** と表示され、「許可する」「許可しない」を選択してください。
- 「家」「部屋」の選択をしてください。
- 「サービスの選択」を【確認】してください。

5 Google TV の設定 — その他の設定

郵便番号設定

地域選択

受信帯域選択

6 地上デジタル放送スキャン

- お住いの地上デジタル放送が表示されます。「次へ」を選択してください。

7 BS/CS アンテナ電源供給設定

- BS/CS 番組の視聴には専用アンテナと供給する100V電源が必要です。「オン」を選択してください。

8 BS 放送スキャン

- お住いのBS 放送が表示されます。「次へ」を選択してください。

9 CS 放送スキャン

- CS 放送には多くの有料チャンネルがあります。視聴するには画面に表示される「視法契約方法／手順を理解をしてご入会下さい。

10 オプション機能の設定

- Googleテレビ放送をよりお好みに合った状態で利用するためのオプション機能を設定することができます。



Google TV に移行



グーグルホーム番組

初期設定（出荷時設定）

- ① リモコンの【設定】ボタンを押します。
- ② 画面に表示される【すべての設定】を選択します。
- ③ 【システム】を選択します。
- ④ 【デバイス】情報を選択します。
- ⑤ 【リセット】を選択します。



初期設定(出荷時設定)されます。

GoogleTVのホーム番組（ホームページ）

【重要】 Google TVの取り扱い説明については、OTAにより不定期にアップグレードされます。取扱説明書と本機テレビに表示されるガイドと異なる場合は、テレビガイドを優先してください。

Googleテレビのホームページでは、音声またはリモコン操作による入力によってコンテンツを検索したり、おすすめ、映画、番組、アプリ、ライブラリなどの画面からコンテンツや起動するアプリを選ぶことができます。また、ユーザーの切り替えやメインメニューへのアクセスもこちらから可能です。

ホームページのコンテンツは、お客様の嗜好に沿って編集提供されます。ネットワークの状態によっては、応答が遅くなったり中断されたりすることがあります。



アプリケーションの使用中に問題が発生した場合は、コンテンツプロバイダへ連絡してください。

1 リモコンの  を押すとGoogle TVのホームページが表示されます。

2 カーソルで項目を選び、希望するアプリ、機能、設定を選択します。



■ 【検索】

- 画面に表示される検索マーク  を選択します。
 - ・画面に表示されるキーボードを使用してキーワードの入力ができます。
 - ・リモコンの  音声ボタンで音声変換による入力が可能です。

■ 【おすすめ】

- 過去お客様が選択をしたコンテンツより、Google TVがおすすめのコンテンツを紹介します。

■ 【ライブラリ】


- お客様が購入した映画と追加した再生メニューを表示します。


■ 【アプリ】

- インストールされたアプリを表示します。
- アプリを選択すると、選択したコンテンツを視聴できます。
- アプリを選び、リモコンを長押しすると、並べ替え順を変更したり、お気に入り削除したりできます。
- これらのアプリはプロバイダーにより、予告なしに変更されます。

GoogleTVのホーム番組—リモコンマイク

本機のリモコンは音声検索をサポートするマイクを内蔵しています。

-  ボタンを押し、リモコン上部に内蔵されたマイクに話しかけることで音声変換され、様々なコンテンツを検索することができます。
- (リモコンとテレビのペアレンツについては、既に掲載済みです。)

1 リモコンの  ボタンを押して、上部にあるマイクに向かって話してください。

2 話し終われば、 ボタンより手を離してください。

- 検索結果が表示されます。

3 カーソルにてご希望のコンテンツを選択し、「決定」を押してください。

* Googleアシスタントによるテレビの音声操作をする場合には、Google●ログインが必要となります。ログイン情報をご用意ください。



GoogleTVのホーム番組一設定メニュー

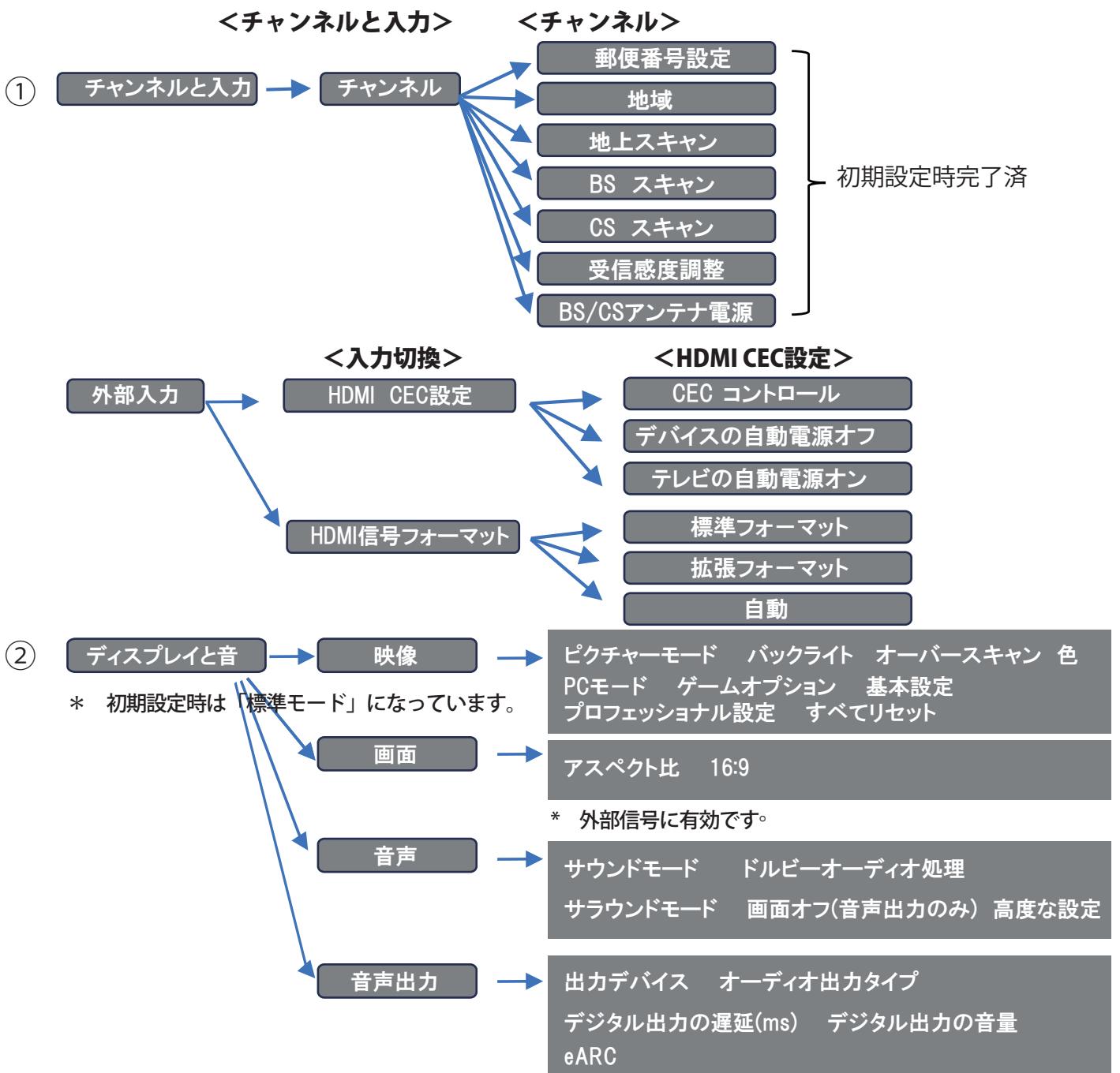
【重要】Google TVの取り扱い説明については、OTAにより不定期にアップグレードされます。取扱説明書と本機テレビに表示されるガイドと異なる場合は、テレビガイドを優先してください。

ネットワーク、アカウント、アプリ、デバイス設定、リモコン、アクセサリなどのスマートTV機能に対する設定を行います。

1 リモコンの  設定ボタンを押します。

2 カーソルで画面に表示される  【設定】を選び、【決定】を押してください。

■ 画面に表示される手順に沿って行ってください。



GoogleTVのホーム番組一設定メニュー（続）

- ③ ネットワークとインターネット * 初期設定
- ④ アカウントとプロフィール * 表示画面要領に沿って、入力をしてください。
■ アカウントの追加と子供対応
- ⑤ プライバシー * 表示画面要領に沿って、入力をしてください。
■ プライバシー項目の設定
* 個人のプライバシーとして、オン・オフ設定ができます。
- ⑥ アプリ
■ 直近使用したコンテンツ／アプリを表示します。
■ アプリを個別に管理することができます。
■ パフォーマンスの維持や、表示の不具合を解消するために定期的にキャッシュを削除（クリア）することをお奨めします。
- ⑦ システム * 表示画面要領に沿って、入力をしてください。
■ 本機をコントロールするシステムの管理をします。
■ 本機は映像の最適状態を保持するために、最新のソフトウェアに日々更新されます。（OTA）
■ 画面表示される項目・要領に沿って、適切に設定をしてください。
■ リセットを選択により、工場出荷時の初期状態に戻ります。
- ⑧ アクセシビリティ

視覚／聴覚／身体などの特性を持つユーザーがデバイスをより快適に使えるようにサポートをする機能です。

主な機能

- Talkback（トークバック）
画面上の項目を音声で読み上げ、ジェスチャー操作を音声フィードバックで提供します。
画面を視覚的に確認できないユーザーの操作をサポートします。
- スイッチアクセス
画面に触れるのが困難なユーザー向けに外部のスイッチ（物理的なボタン）やカメラ、ジェスチャーを使ってデバイスを操作します。

GoogleTVのホーム番組—設定メニュー（続）

- ユーザー補助機能
画面上に表示されるアイコンから、よく使う機能（音量、輝度調整）に素早くアクセスします。

リモコンとアクセサリ

Bluetoothでリモコンとアクセサリをペアリングします。

テレビを観る—B-CASカード

- 付属されている台紙に記載の文面をよくお読みの上、必ず挿入してください。
- **挿入しないとデジタル放送が映りません。**
- 『使用許諾契約約款』をよくお読みください。

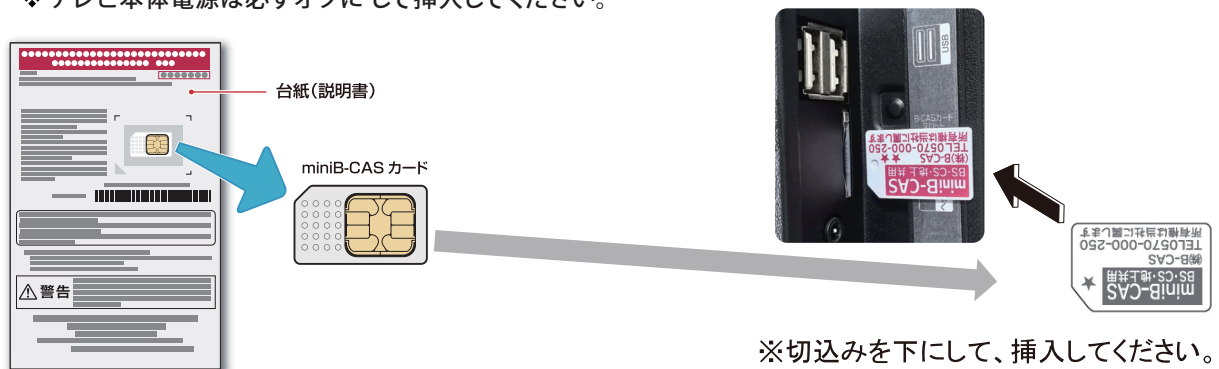
地上デジタル／BSテレビ放送は、放送番組の著作権保護のため、「一回だけ録画可能」「個数制限コピー可能」などのコピー制御信号を加えて放送されています。コピー制御を有効に機能させるためにB-CASカードが必要です。

1 miniB-CAS カードを台紙から取り出す。

2 miniB-CAS カードを挿入し、カチッと音がするまで押し込む

miniB-CAS カードロゴ印刷面をテレビ背面に向けて挿入してください。

❖ テレビ本体電源は必ずオフにして挿入してください。



miniB-CAS カードのテスト

1 本体の電源ボタンで電源をオンにする。

- miniB-CAS カードを挿入後、3秒程度待った後、操作を行ってください。

2 **メニュー** を押し、「機器設定」⇒「設置設定」を選び **決定** を押す。

3 「B-CAS テスト」を選択し、**決定** を押す。

- 「NG」が表示された場合、miniB-CAS カードが挿入されているか確認してください。

miniB-CAS カードの取り出し

1 本体の電源ボタンで電源を切る。

2 カチッと音がするまで押した後、miniB-CAS カードを取り出す。

- B-CAS カードは、画面メッセージが表示されたとき以外は抜き差ししないでください。

リモコンチャンネル番号設定

地デジ チャンネル

- 1 【地デジ】 ボタンを押してください。
 - 2 リモコンの【メニュー】 ⇨ 【機能設定】 ⇨ 【リモコン番号設定】
【地上】 ⇨ 【リモコン番号設定】
- 右にある数字の中より選択をしてください。

BS チャンネル

- 1 【BS】 ボタンを押してください。
- 2 リモコンの【メニュー】 ⇨ 【機能設定】 ⇨ 【リモコン番号設定】
【BS】 ⇨ 【リモコン番号設定】

CS チャンネル

- 1 【CS】 ボタンを押してください。
- 2 リモコンの【メニュー】 ⇨ 【機能設定】 ⇨ 【リモコン番号設定】
【CS】 ⇨ 【リモコン番号設定】

■ アンテナレベルについて

- アンテナレベルはアンテナ設置方向の最適値を確認するための目安です。表示される数値は受信している電波の絶対的な強さではなく、質(信号と雑音の比率)を表します。
- アンテナのレベルは、天候、季節、地域、チャンネルなどにより変化します。またアンテナシステムの条件などによって変動する場合がありますので、十分な余裕を取ることをお願いします。

■ 物理チャンネルについて

- 地上デジタル放送は、UHFの電波が使われています。この電波は放送局ごとに割り当てられており、このチャンネルを物理チャンネルと呼んでいます。

3桁チャンネル番号入力による選局

- 1 【3桁入力】 ボタンを押してください。
* 現在視聴している放送の「地上デジタル/BS/CS」入力画面を表示します。
- 2 3桁の番号を入力します。

テレビを観る・楽しむ 1

テレビ放送の選局

- テレビ放送視聴のための初期設定は終了しました。テレビをお楽しみください。



リモコン電源ボタンで電源オン

- 1 リモコン電源ボタンを押し、テレビの電源を入れます。

選局ボタン（数字）でチャンネル選局

- 1 放送切換ボタンを押し、放送の種類を選ぶ



[地デジ] : 地上デジタル放送

[B S] : BSデジタル放送

[C S] : 110度CSデジタル放送（スカパー 1）

- 2 **[1]** ~ **[12]** ボタンを押し、チャンネルを選ぶ。

順送りボタンでチャンネルの順番選局

- 1 [選局] ボタンを押し、見たい番組を選ぶ。

3桁チャンネル番号入力による選局

- 1 [3桁入力] ボタンを押し。
 - 視聴している放送の（地上デジタル/BS/CS）入力画面を表示します。
- 2 番号を入力する。

例: 「101」チャンネルを選ぶとき
[1] [10] [1] ボタンを押してください。

音量の調整/音声の切換/字幕の表示

音量の調整/消音

1 **音量** で音量の調整をします。

2 **消音** で音を一時的に消します。

* 再度「消音」ボタンを押すと、元に戻ります。

音声切換

1 「マルチ音声」「二重音声」を切換えます。

- マルチ音声
 - * 一つの番組内で、複数の音声信号同時に送出する放送
- 二重放送
 - * 主音声 + 副音声

字幕放送番組での字幕の表示/非表示

1 **字幕** を押します。

* 押すたびに表示/非表示と切替ります。

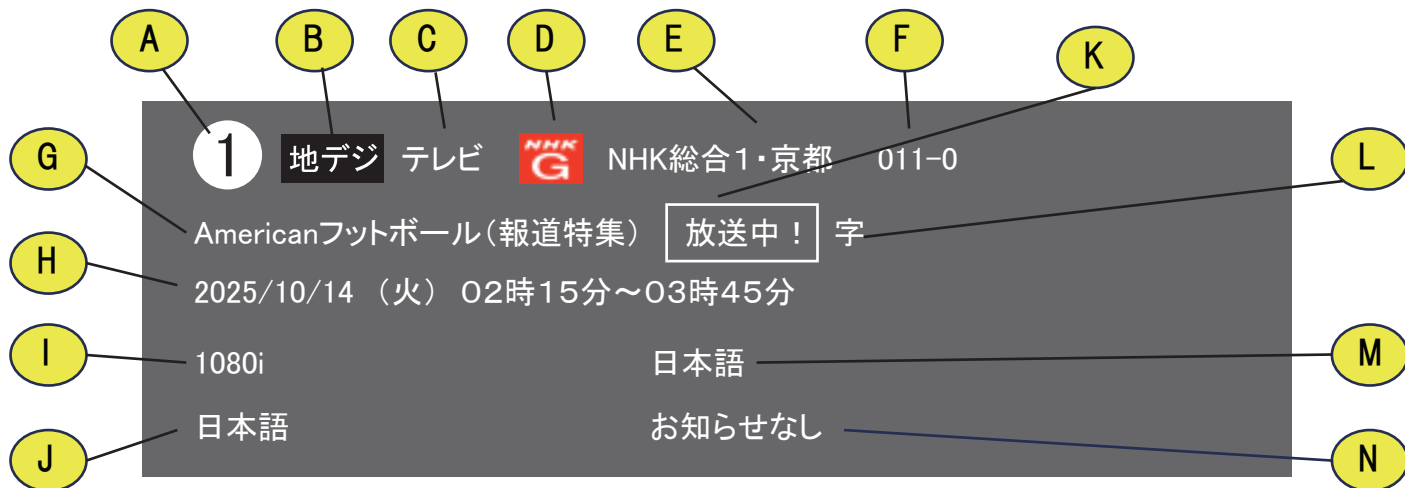


番組情報

番組視聴中の情報の表示

1 画面表示 を押します。

*「番組表」ボタンを再度押す、さらに30秒後には自動的に消えます。



- A: 視聴チャンネル
- B: 放送の種類
【地デジ】 【BS】 【CS】
- C: テレビ放送
- D: 放送チャンネル ロゴマーク
- E: 放送局名
- F: 3桁チャンネル番号
- G: 視聴中の番組名
- H: 視聴放送の開始時刻と終了時刻
- I: 視聴映像の解像度
- J: 視聴放送表示言語
- K: 放送中
- L: 字幕放送時のロゴマーク
- M: 放送表示言語
- N: デジタル放送有無の表示

1 観たい番組をカーソルで選び **決定** を押してください。

2 番組詳細が表示されます。 **選局** を選択してください。

番組表設定

1 **番組表** を押し、番組表を表示します。

2 **メニュー** を押し、 **番組表設定** を表示します。

■ 下記項目について個人設定をすることができます。

- 番組データ取得 ● サブチャンネル表示 ● 表示時間数切換
- 表示サイズ切換 ● ジャンル色設定 ● カラーモード切換 ● 番組検索

番組検索

ジャンル、放送波、チャンネルを指定して番組の検索をすることができます。

1 **番組表設定** の **番組検索** を選択します。

■ 下記項目について番組検索をすることができます。

- ジャンル
 - ・ニュース／報道 ・スポーツ ・情報／ワイドショー ・ドラマ
 - ・音楽 ・バラエティ ・映画 ・アニメ／特撮
 - ・ドキュメンタリー／教養 ・劇場／公演 ・趣味／教育 ・福祉
- 放送 ● 放送サービス ● 検索

データ放送を楽しむ

- データ放送を見ているときに、画面の表示に従い操作すると、多様な情報を見ることができます。
- 本機ではインターネット(LAN)接続による双方向（データ放送）サービスに対応しています。しかし、電話回線を直接本機に接続する双方向（データ放送）サービスに対応していません。

データ放送を見る。


1 地上デジタル放送を見ているときに **dデータ** を押す。

- 地上デジタル放送が利用できる番組は夕放送画面が表示されます。
- 情報が多いときは、表示に時間がかかります。
- 番組により、押す必要がない場合があります。
- 放送画面に表示される指示に従って、操作をしてください。

2 ▲ ▼ ◀ ▶ で表示したい項目を選び **決定** を押す。

3 地上デジタル放送を終了するには再度 **dデータ** を押す。

- 地上デジタル放送終了のとき、下記画面が表示されます。

データ放送を終了しました。
 ボタンで元に戻ります。

ラジオ放送を聴く。

- ラジオ放送が運用されている場合、本機で放送を聴くことができます。
- 通常放送から特別にラジオとして信号分離していませんが、各チャンネルの選択によりラジオサービスが選択できます。

映像設定 1

映像設定

【重要】Google TVの取り扱い説明については、OTAにより不定期にアップグレードされます。取扱説明書と本機テレビに表示されるガイドと異なる場合は、テレビガイドを優先してください。

ピクチャーモード

1 **設定** を押し、カーソルで画面の **ディスプレイと音** を選択し、**決定** を押します。

2 **映像** ⇨ **ピクチャーモード**

3 下記項目について個人設定の後、**決定** を押します。

- 標準 — 標準設定仕様（出荷時設定）
- 動的 — 動作が激しいシーン対応（スポーツ番組）
- 映画 — 映画を鑑賞するときの最適映像設定
- ローブル — ブルーライト（青色光）の波長を低減し、目に与える刺激を抑える表示モード
- ECO — 電力消費を抑えるためのモード（多少画面は暗くなります。）
- ゲーム — ゲームモードとして使用するときの設定モード
- PCモード — PCモニターとして使用するときの設定モード
- ユーザー — 個人の嗜好の映像に調整

バックライト

- バックライトの強さを設定し、映像の明るさを調整します。

—[0] ~[100] の範囲で調整ができます。（値が大きくなるに従い、画面は明るくなります。）

オーバースキャン

HDMI等を使用した外部信号による画面表示に対してのみオン/オフ設定が有効です。

- 映像の端が少し切れて見えなくなるように、映像を自動的に拡大して表示する機能です。

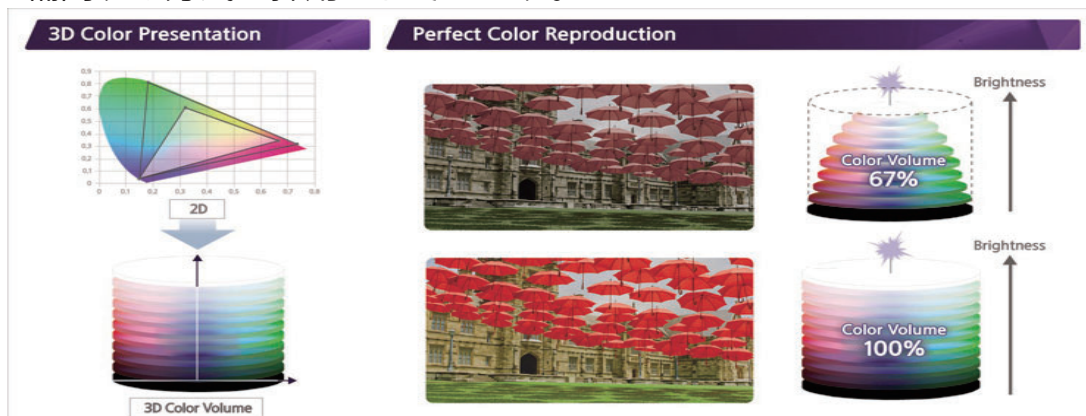
*映像が拡大されるために、画面の端にある情報（テロップ、ロゴなど）が見切れてしまうことがあります。

色設定

1 下記項目について個人設定が行えます。

- 色温度 — 映像全体の色トーン（暖色；赤みがかかった色 冷色：青みがかかった色）を調整します。
- ホワイトバランス ● 色空間 ● 3D LUT ● ローブル

- **3 DLUT: 3D Looking Up Table**— プロフェッショナルな高度の映像色設定—RGBの各色（3つの要素）の組み合わせを別のRGBの組み合わせに変換するための「3次元色対応」です。これにより、1次元のLUTでは難しい色の関係性が複雑なカラーグレーディングや、カメラ間の映像の統一、特定の色調や雰囲気再現する作業を効率化できます。
- **高度な色変換**— R/G/Bすべての色をマッピングするため、色相、彩度、輝度を複雑に組み合わせた高度な色調整が可能です。
- **1D-LUTとの相違**— 1D-LUTが各色を個別に調整するのに対し、3D-LUTは各色の組み合わせ（中間諧調）を正確に変換できます。
- **表現の豊かさ**— 複雑なトーンや映画のようなルックを正確に再現でき、多様な表現が可能になります。
- **データ量と処理**— 複雑な分、保持するデータ量が多くなりますが、データ量と計算処理を両立させるために、代表的なポイントをとびとびに設定し、その間を補間する方式が採用されています。



プロフェッショナル設定

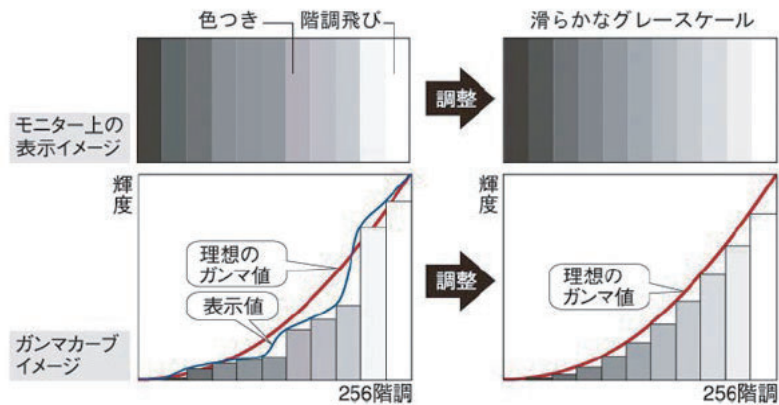
プロフェッショナルな映像に調整します。

1 下記調整項目を微細に調整し、最適映像を創造します。

● ガンマ ● NRLレベル ● DCCLレベル ● MpegNR ● SmoothGradation ● LCLレベル

映像設定 3

— 「ガンマ設定」：



基本設定

- 輝度— 画面の明るさを調整します。
- コントラスト— 映像の白い部分と黒い部分を調整します。
- 彩度— 色の濃さや鮮やかさを調整します。
- シャープネス— 映像の輪郭がくっきりとなるように調整します。

* [0~100]の範囲で調整／設定ができます。 初期は[50]に設定されています。

すべてリセット

「はい」を選択すると、個人設定が消失し、初期設定に戻ります。

音声

サウンドモード

1 **設定** を押し、カーソルで画面の**ディスプレイと音**を選択し、**決定** を押します。

2 **音声** ⇨ **サウンドモード**

3 放送場面に沿って、適宜選択をしてください。

- 標準 ● シネマ ● 音楽 ● ニュース ● ユーザー

* ユーザー設定には、「音量レベラー オン/オフ」「音量レベラー量調整」「インテリジェントイコライザー オン/オフ」があります。

映像設定 4

■ インテリジェントイコライザー

音源や状況に合わせて音質を自動で最適化する機能です。

音楽の種類や周囲の騒音レベルを分析し、最適な音質になるように各周波数の音量を自動で調整します。これにより、ユーザーが手動で設定する手間なく、高品質で聴き取りやすいサウンドを楽しめるようになります。

ドルビーオーディオ処理

「ドルビーオーディオ処理をオン/オフする機能です。」

画面オフ

画面がオフになり、音声出力のみになります。

高度な設定

■ ダイアログエンハンサー

音量全体を大きくせずに、映画のセリフや音楽のボーカルなどを、より聴きやすくするオーディオ機能です。具体的にはセリフが含まれる特定の周波数帯域を調整して、明瞭度を高める仕組みです。

- 音質の調整— 音の周波数帯域を調整することにより、セリフの明瞭度を向上させます。
- 倍音の負荷— イコライザーのように単に音量を上げるだけでなく、倍音を加えて聴き取りやすくします。
- 視聴体験の向上— ニュースやバラエティー番組、映画などセリフの聞き取りが重要なコンテンツで役に立ちます。

■ バランス

左右スピーカーの平衡を調整します。

■ サウンドリセット

「はい」を選択すると、個人設定が消失し、初期設定に戻ります。

音声出力

出力デバイス

1 **設定** を押し、カーソルで画面の **ディスプレイと音** を選択し、**決定** を押します。

2 **音声出力** ⇄ **出力デバイス**

3 **テレビ (内部スピーカー) / SPDIF / Optical / HDMI-ARC** の選択をします。

映像設定 5

■ SPDIF/ARCを選択した場合、下記項目を設定してください。

● 出力のデバイス ● オーディオ出力タイプ ● デジタル出力の音量 ● eARC オン/オフ

- ARC -HDMIの入力端子（ARC対応）からAVアンプのHDMI出力端子（ARC対応）にデジタル音声信号を送る機能です。
HDMIケーブル経由でAVアンプへデジタル放送の音声（2ch/5.1ch）を出力できるために、光デジタル音声ケーブルでの接続が不要です。
- eARC-ARCの拡張版です。下記に比較表を示します。

項目	ARC	eARC
主な音声伝送帯域	1Mbps	～37Mbps程度
対応する主なマルチチャンネル	5.1ch（Dolby Digital/DTSなど）	Dolby TrueHD、DTS-HD Master Audio、 Dolby Atmos、DTS:Xなど
リニアPCM	最大2ch 192kHz/24bit	最大8ch 192kHz/24bit
CEC連動	可能	さらに拡張された連動機能

上記の表を参考に、たとえばブルーレイディスクでロスレス音声を満喫したいならeARCが断然有利となります。一方、ストリーミング配信でDolby Atmosを体験する場合などは、ARCでも伝送できるロッキー音声コーデックが採用されているケースが多いのも事実です。

キーボード

キーボード

出力デバイス

1 **設定** を押し、カーソルで画面の **システム** を選択し、**決定** を押します。

2 **キーボード** ⇨ **現在のキーボード**

- 現在のキーボードは、Gboardに設定されています。
- 現在のGboardバージョン、言語、利用規約、プライバシーポリシー、オープンソースライセンスなどを見ることができます。
- 画面に表示される手順に沿って、正しい入力をしてください。

便利な機能設定 1

【重要】Google TVの取り扱い説明については、OTAにより不定期にアップグレードされます。取扱説明書と本機テレビに表示されるガイドと異なる場合は、テレビガイドを優先してください。

字幕設定

字幕放送がオンエアーされているときに、字幕を表示することができます。

1 **メニュー** ⇨ **視聴設定** ⇨ **字幕** ⇨ **決定**

2 カーソルで項目を選択し、**決定** を押します。

- 「日本語」－ 字幕（日本語）がオンになります。
 - 「オフ」－ 字幕がオフになります。（画面表示されない）
 - 「文字スーパー表示」－ 画面表示が文字スーパーになります。
- * 文字スーパーは、緊急警報時などにて、表示を「オフ」設定していても、無条件に表示します。これは緊急性の高い情報を表示する為です。

電源と節電設定

電源オン時の画面

テレビをオンにした時の画面設定ができます。

1 **設定** を押し、カーソルで画面の **システム** を選択し、**決定** を押します。

2 **電源と節電設定** ⇨ **電源オン時の画面**

- Google TV のホーム画面
- 前回使用した入力画面

どちらかを選択します。

無操作電源オフの設定

テレビが無操作状態（非アクティブ）になったとき自動的に電源オフになります。この無操作状態の時間を設定することができます。

1 **電源と節電設定** ⇨ **非アクティブ時**

2 カーソルで項目を選択し、**確認** **決定** してください。

スリープタイマーの設定

設定した時間が超過した後に、自動的にテレビの電源を切る機能です。就寝時に寝落ちしてしまった場合に、つけっぱなしになるのを防ぎます。省エネと安眠効果を促進します。

便利な機能設定 2

1 電源と節電設定 ⇨ スリープタイマー

2 カーソルで時間を選択し、確認 決定 してください。

アイドル状態のTVスタンバイ

テレビの操作をしないと自動的に省電力状態（スタンバイモード）に移行します。この無操作の時間を設定する機能です。このモードは電力消費を抑えつつ、いつでも素早くテレビを起動することができる機能です。

1 電源と節電設定 ⇨ アイドル状態のTVスタンバイ

2 カーソルで時間を選択し、確認 決定 してください。

日付と時刻

ネットワークから提供される時刻のダウンロードをすることができます。（日付と時刻の自動設定）

日付と時刻の自動設定

1 設定 を押し、カーソルで画面の システム を選択し、決定 を押します。

2 日付と時刻 ⇨ 日付と時刻の自動設定

3 ネットワークから提供された時刻..... を選択し 決定 を押します。

* 正確な日付と時刻が自動ダウンロードされます。

タイムゾーンの設定

1 設定 を押し、カーソルで画面の システム を選択し、決定 を押します。

2 日付と時刻 ⇨ タイムゾーンの設定

3 日本標準時 を選択してください。

便利な機能設定 3

ストレージ

1 **設定** を押し、カーソルで画面の **システム** を選択し、**決定** を押します。

2 **ストレージ** ⇨ **内部共有ストレージ**

テレビのストレージには、テレビ本体の記憶領域の他にテレビ録画用の「外付けHDD（ハードディスク）があります。

内部共有ストレージ

- 本機内部ストレージの容量は9.7GBです。
- 内部共有ストレージを選択すると、各コンテンツの容量が記載されています。
- 画面表示される要領に沿って、適切に入力してください。
- "キャッシュ"は、時々削除してください。
*キャッシュデータからの削除が便利です。
- 新たにインストールしたアプリで、使わないアプリは削除してください。

disk

USB端子に録画用HDD（ハードディスク）を接続すると、容量が記載されます。
使用の詳細については、録画のページを参照してください。

ストレージの整理

- 本機内部ストレージの容量は9.7GBです。

ストレージ

今すぐ開始

1 **設定** を押し、カーソルで画面の **システム** を選択し、**決定** を押します。

2 **背景モード** ⇨ **今すぐ開始**

- 現在のキーボードは、Gboardに設定されています。
- 現在のGboardバージョン、言語、利用規約、プライバシーポリシー、オープンソースライセンスなどを見ることができます。
- 画面に表示される手順に沿って、正しい入力をしてください。

天気と気温

スクリーンセーバー画面に現在の天気情報と、外部温度を表示します。

時間

スクリーンセーバー画面に現在時刻を表示します。

個人の写真データ

所有者の名前とアルバム名を表示します。

Googleフォト 縦向きの写真

Googleフォト 縦向きの写真を表示します。

個人的な写真の整理

Googleフォトを自動的に整理します。

スライドショーの速度

背景画像が切替る時間を設定することができます。

キャスト

キャスト メディアを他のデバイスでも操作します。

* Wi-Fiに接続されているすべてのAndroidデバイスに通知を表示し、このデバイスにキャストされているメディアの操作をそのデバイスに許可します。

○常時 ○キャスト中 ○なし

システム音

システム音の オン/オフ 設定ができます。

便利な機能設定 5

再起動

現在のテレビはパソコン以上のデータ処理を行っています。そのために非常に稀に画面が凍結（フリーズ）することがあります。テレビの電源を切りすぐに再びつける操作により復帰をします。これにより不具合の原因となる一時的なエラーや不要なデータがリセットされ、動作が改善することがあります。
設定やデータが消えることはありません。

アカウントとプロフィール

1 **設定** を押し、カーソルで画面の **アカウントとプロフィール** を選択し、**決定** を押します。

- 個人アカウントの設定とプロフィールの作成（入力）を、画面表示の要領に沿って行います。
- 「支払いと購入」については、Googleplayからモバイルでも管理することが可能です。

プライバシー

1 **設定** を押し、カーソルで画面の **プライバシー** を選択し、**決定** を押します。

- プライバシーに関するアイテムの設定を行います。
○位置情報 ○使用状況と診断 ○広告 ○アプリの権限 ○特別なアプリアクセス
○セキュリティと制限

* アップデートの管理—OTA(Over the Air)にて、常時最新/最適の映像状態をキープするために、デバイスのソフトウェアやファームウェアを更新します。

受信レベル

1 **地デジ** **BS/CS** の視聴状態で **メニュー** を押します。

2 **機能設定** ⇨ **信号レベル** ⇨ 「地上」 「BS/CS」 の選択。

信号レベルが表示されます。

便利な機能設定 6

視聴制限

1 地デジ BS/CS の視聴状態で メニュー を押します。

2 機能設定 ⇒ 視聴制限設

番組やアプリの視聴に暗証番号と年齢を設定します。

便利な機能設定 7

CEC (HDMIリンク) 機能

HDMIケーブルで接続された機器同士を連携させ、テレビのリモコンで他の機器を操作できる機能です。これにより、テレビの電源をオンにするとレコーダーやアンプの電源もオンになります。(HDMIリンク機能)
接続する機器の取扱説明書をよくお読みください。

- 1 **設定** を押し、**チャンネルと入力** を選択し **決定** を押します。
- 2 **外部入力** を選択し、**HDMI CEC設定** を選択し **決定** を押します。
- 3 **CECコントロール** **デバイスの自動電源オフ** **テレビの自動電源オン**

これらの項目をすべてオンにします。

インターネットと一般放送の字幕

本機はインターネット (YouTube) と一般放送 (地デジ・BS/CS) の字幕放送に対応しています。両者には生成方法と提供方式に大きな違いがあります。

項目	YouTube字幕	一般放送の字幕放送
主な目的	多言語対応・利便性	聴覚障害者支援 (法的義務)
作成方法	自動生成 or 投稿者任意	専門スタッフ+音声認識 (制度化)
精度	自動生成は誤認識多い	高精度 (特に収録番組)
効果音・環境音	基本的に省略される	「♪」「(笑い声)」なども表示
法的根拠	なし (任意)	放送法に基づく義務 <small>一般社団法人 日本...</small>

USBプレイヤー

USBメモリーに保存された音楽や映像を直接再生できる機器を指します。パソコンがなくてもUSBメモリーをUSB端子に差し込むだけで、内臓スピーカーやイヤホンから音源を再生できます。

- 1 **USB** を押しと **すべて** **写真** **オーディオ** **ビデオ** と表示される。
- 2 「USBメモリー」のコンテンツに合わせて、上記を選択します。

番組録画 予約機能 1

【重要】 Google TVの取り扱い説明については、OTAにより不定期にアップグレードされます。取扱説明書と本機テレビに表示されるガイドと異なる場合は、テレビガイドを優先してください。

本機は「裏録画」対応しており、録画中の番組とは別の番組を視聴することができます。また「留守録画」にも対応しており、録画設定の後、電源待機状態での録画が可能です。

録画できる機器と番組

- お好みの放送番組が録画できます。映像のないデータ放送番組や、ラジオ放送番組および外部入力（HDMI）からの映像・音声は録画することはできません。インターネット番組/動画についても録画はできません。
- USB端子にUSBハードディスクを接続してください。



- 登録（フォーマット）したUSBハードディスクを他の機器で使用しないでください。初期化され録画した番組がすべて消去されます。
- 録画した番組は登録先のテレビでのみ再生することができます。他のテレビやパソコン等では再生できません。

USBハードディスクの登録

- USBハードディスクに録画/録画予約するときは本機に登録（本機へのフォーマット）をしなければなりません。登録によりUSBハードディスクは初期化され、すべてのデータは消去されます。
- 画面に表示される手順に沿って設定をしてください。
- 本機に登録できるUSBハードディスクのフォーマットは「FAT32」「NTFS」です。事前に確認してください。上記のフォーマットはパソコンにて簡単に設定できます。

1 **設定** を押し、**すべての設定** ⇨ **システム** を選択します。

2 **テレビ** ⇨ **設定** ⇨ **録画ストレージレジスタ** を選択します。

3 **表示USBドライブ名** ⇨ **HDDログイン** を選択し **決定** を押します。

HDDログイン の下部に“ログインしたデバイス”が表示されます。

- この登録（フォーマット）の後、録画予約が可能です。

番組録画 予約機能 2

USBハードディスクの取り外し

■ USBハードディスクの取り外しは、必ず下記要領に沿って行ってください。

- 1 **設定** を押し、**すべての設定** ⇨ **システム** を選択します。
- 2 **テレビ** ⇨ **設定** ⇨ **録画ストレージレジスタ** を選択します。
- 3 **表示USBドライブ名** ⇨ **HDD取り外し** を選択し **決定** を押します。

USBハードディスクの詳細情報

- 1 **メニュー** を押し、**録画機能** ⇨ **録画HDD設定** を選択します。
- 2 **HDD概要情報** ⇨ **録画HDD情報** ⇨ **録画HDD情報詳細表示**

下記詳細表示されます。

○録画HDD名 ○録画HDDの状態 ○総容量 ○使用容量 ○録画可能残時間

USBハードディスクの表示名の変更

- 3 **録画HDD情報詳細表示** ⇨ **録画HDD表示名変更**

* 画面表示要領に沿って入力してください。

録画モードと録画可能時間

- USBハードディスクで録画できる時間(目安)は、以下の通りとなります。

録画モード 容量	標準		
	地上デジタル HD放送 (≤ 17 Mbps)	BSデジタル HD放送 (≤ 24 Mbps)	BSデジタル SD放送 (≤ 12 Mbps)
500 GB	約60時間	約43時間	約86時間
1 TB	約121時間	約86時間	約172時間
2 TB	約242時間	約172時間	約344時間
4 TB	約484時間	約344時間	約688時間
6 TB	約726時間	約516時間	約1032時間

- ・「標準」の録画時間は、放送の転送レートによって異なります。
 - ・録画可能時間は理論値によって計算しているため、実際と異なる場合があります。
- ※6TB以上のハードディスクには対応していません。

録画と予約

- 特定の時間帯に番組を一つのみ、予約または録画予約することができます。
- 本機は、テレビを視聴しながら別のチャンネルを録画することができます。
- 録画予約あるいは録画中、コンセントから電源コードを抜く/USBハードディスクを抜く、行為は絶対にしないでください。USBハードディスクのデータの消失や破損の原因になります。
- 録画予約最大数は64です。USBハードディスク上の録画可能な番組の最大数は3,000です。
- データ放送のデータの記録/再生可能については、番組の状態に依拠します。
- ラジオ放送番組の記録はできません。

視聴中の番組録画（同時録画）

今視聴している番組の録画が、即時にできます。

- 1 番組を視聴しながら、**【録画ボタン】**  を押します。

- 録画は自動的に開始します。
- 録画状態は、**【画面表示】** を押すと表示されます。
- 番組終了後、自動的に録画停止されます。

- 2 **【録画停止ボタン】**  を押して、録画を停止させます。

- 3 画面表示の要領に沿って、操作をしてください。

番組表からの録画予約

番組表からテレビ番組を視聴予約/録画予約をすることができます。

- 1 **【番組表ボタン】**  を押すと、番組表が表示されます。

視聴している放送局の番組表が表示されます。

- 2 カーソルで**【番組】**を選び、**【決定】**を押します。

- 選択された番組の詳細と設定項目（選択内容）が表示されます。
- 設定項目一
 - ・ 繰り返し設定
 - ・ 番組追従
 - ・ 録画保存先
 - ・ 録画可能時間
- 選択内容一
 - ・ 録画予約
 - ・ 視聴予約
 - ・ 戻る

番組録画 予約機能 4

- 「視聴予約」：まだ放送が始まっていない番組の視聴予約
* 放送が既に始まっている場合は「選局」と表示されます。
- 「戻る」：「番組表」に戻ります。

3 「録画予約」する前に下記の設定を行ってください。

- [繰り返し設定]：「今回のみ」「毎日」「毎週」「月～木」「月～金」「月～土」
繰り返し録画設定をしてください。
- [番組追従]：番組表から録画予約した際に、予約後にスポーツ中継の延長等で番組の放送時間が変更されるときがあります。その時、変更後の時間に自動的に録画時間を調整する機能です。
「オン」「オフ」で選択してください。
 - ・ 録画可能時間は理論値によって計算しているため、実際と異なる場合があります。
- [録画保存先]：接続されたUSBハードディスク名が表示されます。
- [録画可能時間]：録画可能時間が表示されます。
 - * 録画可能時間は理論値によって計算しているため、実際と異なる場合があります。

4 「番組表」から「テレビ番組」を選択し **決定** を押します。

5 **録画予約** を選択し **決定** を押します。

予約優先順位

- 番組が現在放送されている場合には、録画チャンネルは優先的に視聴チャンネルに移行します。
- 予約番組が重なった場合には、注意のメッセージが表示されます。

録画リストの表示

1 **録画リス** を押します。

- 録画リストが表示されます。（すべて）
- 録画リストは各分野毎に表示することが可能です。
 - ・ 未視聴 ・ 視聴済 ・ バラエティー ・ ドラマ ・ ニュース ・ ワイドショー
 - ・ 音楽 ・ スポーツ ・ ドキュメンタリー ・ 劇場 ・ 映画 ・ アニメ ・ 教育
 - ・ その他

録画番組の再生

- 1 録画リスト を押し、「番組」を選択し 決定 を押します。

- 選択した再生画面が映像表示されます。

* 再生画面が表示されるまでの間、2～3秒程度画面が消えますが、異常ではありません。

録画番組の停止/早送り/早戻し

- 録画した番組の視聴中（録画再生中）、番組の停止/早送り/早戻しができます。
 - 決定 を押すと、一時停止します。再度押すと録画再生が継続します。



- リモコンボタンの操作

▶▶ : 早送り×2 (倍速) ×4×8×16×32

◀◀ : 早戻し×2 (倍速) ×4×8×16×32

決定 ◻ ◻ : 一時停止

決定 ◻ : 録画再生のスタート

*録画再生状態－リモコンボタンの操作マークが画面上に表示されます。

録画番組の削除

- 1 録画リスト を押し、「番組」を選択し 決定 を押します。

- 2 カーソルで「番組」を選択し【赤】ボタン  を押します。

*確認のダイアログボックスが表示されます。

予約リストの表示

- 1 **メニュー** を押し、**録画機能** を選択し **決定** を押します。
- 2 **予約リスト** を選択します。

- 画面に「予約リスト」が表示されます。
- 下記のボタンから **予約リスト** の管理ができます。
 - **決定** — 予約設定変更
 - **[青ボタン]** — 新規予約
 - **[緑ボタン]** — 録画リスト
 - **< 戻る >** — ページ切換
 - **[赤ボタン]** — 削除

予約の削除

- 1 削除したい番組を選択し、**[赤] ボタン**  を押します。

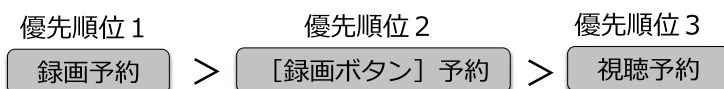
*確認のダイアログボックスが表示されます。

- 2 **確認** を選択すると予約が削除されます。

優先予約

「録画予約が最優先」

- 「録画予約番組」が最優先されます。録画予約するとき、録画中と見ている予約が重複している場合、録画予約が最優先され、現在の録画と視聴予約は停止またはキャンセルされます。



オートチャプター設定

録画番組をチャプター（映像の区切り）で自動的に分ける機能です。これにより、CMと本編の切替り等シーンの節目を自動で認識し、後から見たいシーンにジャンプしたり、CMを飛ばしたりすることが容易となります。

- 1 **メニュー** ⇨ **録画機能** ⇨ **オートチャプター設定**

- 一定の時間ごとにチャプターを入れる設定をします。
○10分 ○15分 ○30分

各種情報 1

【重要】 Google TVの取り扱い説明については、OTAにより不定期にアップグレードされます。取扱説明書と本機テレビに表示されるガイドと異なる場合は、テレビガイドを優先してください。

暗証番号の設定

1 メニュー ⇨ 機能設定 ⇨ 暗証番号設定

- 表示される画面に沿って、番号を設定してください。

放送メール

1 メニュー ⇨ 本体情報 ⇨ お知らせ

- お知らせ（放送メール）がある場合、この画面に表示されます。

CSボード

: 110度CSデジタル放送局から送られてくる情報

個人情報初期化

1 メニュー ⇨ 本体情報 ⇨ 個人情報初期化

- すべての情報を規定値に戻します。
*USB HDDの登録情報は消去されません。

BCASカード情報

1 メニュー ⇨ 本体情報 ⇨ ソフトウェア情報 ⇨ BCAS情報

- [カード識別] [カード番号] が表示されます。

本体情報

1 メニュー ⇨ 本体情報 ⇨ ソフトウェア情報 ⇨ 本体情報

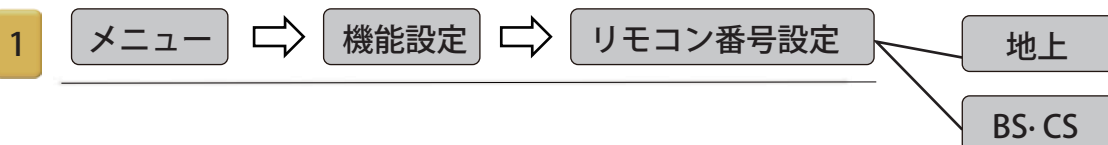
- 本機の「バージョン情報」が表示されます。
*OTAにより「バージョン情報」は常に更新されます。

ライセンス情報

1 メニュー ⇨ 本体情報 ⇨ ソフトウェア情報 ⇨ ライセンス情報

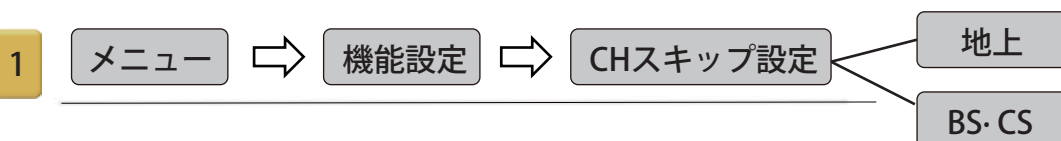
- [ソフトウェア ライセンス情報] が表示されます。

リモコン番号設定



- ワンタッチでチャンネルを選択できるように、リモコンの数字ボタン **1** ~ **12** にチャンネルを割り当てることができます。

チャンネルスキップ



- 特定のチャンネルを視聴時にスキップ（飛び越し）させ、EPG（番組表）からも非表示にする機能です。これにより、あまり見ないチャンネルや同じ内容を放送しているチャンネルを、チャンネルボタンで選ぶときにスキップすることができ、番組の表示を整理することができます。

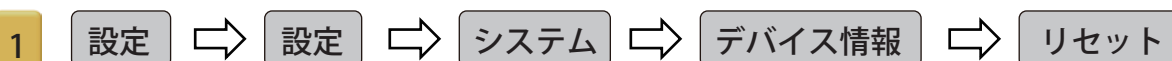
システム アップデート



- 「最新の状態」と表示された場合は、アップデートは必要ありません。
* OTA (On The Air)で、自動的に最適状態になるように適宜アップデートします。
- 画面表示の指示に従って、操作をしてください。

初期化設定(リセット)

- 設定変更された全ての項目を、工場出荷時の規定値に初期化します。
 - ー 設定詳細を忘れてしまった、あるいは混乱をしてしまったときなどに行ってください。
 - ー 初期化した場合、記録された個人情報等は全て消去されます。(データ放送より取得したメールやポイント等)
 - ー 記録/再生に使用されるUSBハードディスクの登録情報も消去されます。USBハードディスクに記録されたコンテンツを無効にします。
 - ー 「視聴年齢制限設定」での暗証番号は消去されませんので、ご注意ください。
 - ー テレビの双方向データ放送を通じて放送局に登録された情報は消去できません。各サービスを通じてそれらを消去してください。(会員登録等は個別に取り消してください。)



このようなときは故障ではありません。1

悪天候におけるBS・110度CS放送の受信障害

- 降雨や降雪などで電波が弱くなったときには映像にノイズが多くなったり、映らなくなる場合があります。
- 天候が回復すれば、正常に映るようになります。



放送が受信できません。

1. テレビ背面と壁面のアンテナ線の接続を確認してください
2. リモコンで見たい放送（**BS** **CS**）ボタンを押してください
3. リモコンの **音** ボタンを押してアンテナレベルを確認してください

コード：E202

現在放送されていません。

コード：E203

- 「ジー」という液晶パネルの駆動音が聞こえることがあります。

本体内部からの動作音

- 電源待機時に番組情報取得などの動作を開始するとき「カチッ」という音が聞こえることがあります。
- 「ジー」という液晶パネルの駆動音が聞こえることがあります。

キャビネットのきしみ音

- 「ピシッ」というきしみ音は、部屋の温度変化でキャビネットが伸縮するときに発生する音です。画面や音声などに異常がなければ心配はありません。

使用していないのに温かくなる

- 使用していない時でも、番組情報取得などの動作をしている時などは、本機の温度は多少上昇します。

画面上に赤や青、緑の点（輝点）が消えなかったり、黒い点がある

液晶画面（パネル）は非常に精密な技術で作られており、99.99%以上の有効画素がありますが、ごくわずかの画素欠けや常時点灯する画素がある場合があります。

テレビの操作ができなくなった場合…テレビをリセットする

電源プラグを抜き差しする。

- ① 電源コンセントから電源を抜きます。
- ② 少なくとも1分間お待ちください。
- ③ 電源コードを差して、本体の電源をオンにします。

操作性の問題

このようなとき	お調べください
●テレビの電源が入らない。	<ul style="list-style-type: none"> ・電源プラグは、コンセントにしっかりと接続されていますか。 ・本体の主電源をオンにしていますか。
●リモコンが動作しない	<ul style="list-style-type: none"> ・本体の受光部にまっすぐ向けていますか。 ・リモコン内部の乾電池の寿命がきていませんか。 * 付属の乾電池はテスト用です。 ・電池の極性(+/-)を間違っていないか。

映像の問題

このようなとき	お調べください
●一瞬画面が暗くなる	・画面が切り換わる時に発生するノイズを押さえるために一瞬画面を暗くしています。
●画面が明るすぎたり、暗すぎたりする。	・映像の明るさや、色合いはメニューの「映像設定」から変更することができます。また変更した設定は「標準に戻す」で出荷設定に戻すこともできます。 設定を標準に戻すには <ol style="list-style-type: none"> 1. [メニュー] ボタンを押す 2. 「映像設定」を選び、[決定] ボタンを押す 3. 「調整の初期化」を選び、[決定] ボタンを押す 4. 確認画面で「はい」を選び、[決定] ボタンを押す
●ブロックノイズが発生する	・アンテナレベルを確認してください。 ・アンテナレベルを確認するには <ol style="list-style-type: none"> 1. テレビ放送視聴中に [サブメニュー] ボタンを押す 2. 「アンテナレベル」を選び、[決定] ボタンを押した後、アンテナレベルを確認する ・アンテナレベルが低く他機器からアンテナ線を接続している場合は、アンテナ線を本機と直接接続することで改善することがあります。 ・地上デジタル放送におけるアンテナレベルの受信の目安は「44」以上、BS CSデジタル放送では「55」以上です。
●映像が揺れる／映像が不鮮明／色模様が出る／色が消える	・アンテナやアンテナ線が劣化または破損、断線をしていませんか。 ・アンテナ線は正しく接続されていますか。
●画面の上下に映像の無い部分ができる。	・16:9 より横長の映像ソフト（シネマビジョンのソフト）のときは、画面の下や上下に映像の無い部分ができることがあります。
●ズームやジャストにすると画面の上下が下がる。	・画面の位置を調整してください。 <ol style="list-style-type: none"> 1. [メニュー] ボタンを押す 2. 「映像設定」 → 「画面の設定」を選び、[決定] ボタンを押す 3. 「垂直位置／サイズ」を選び、[決定] ボタンを押した後、垂直の位置やサイズを微調整する
●チャンネル番号が画面から消えない。	・[画面表示] ボタンで、画面表示の状態になっていませんか。 ・外部入力を選んでいるときは、外部機器からの映像が入力されないと消えません。

衛星デジタル放送の問題

このようなとき	お調べください
●映像が出ない	・アンテナ線は正しく接続されていますか。 ・「受信設定」は、正しく設定されていますか。 <ol style="list-style-type: none"> 1. [メニュー] ボタンを押す 2. 「機器設定」 → 「設置設定」を選び、[決定] ボタンを押す 3. 「受信設定」を選び、[決定] ボタンを押した後、設定内容を確認する

●画質や音質が悪くなった。	<p>・ 降雨対応放送になっていませんか。</p> <p>＊ 雨の影響により衛星からの電波が弱くなると、本機は電波が弱くても受信可能な降雨対応放送に切り換えます。</p> <p>＊ 降雨対応放送は、画質、音質が少し悪くなります。天候が回復すればもとの画質、音質に戻ります。</p>
●110度CSデジタル放送が受信できない。	<p>・ 本機と衛星アンテナをビデオデッキなどを通して接続していませんか。</p> <p>＊ 直接接続するか、110度CS対応のアンテナやブースター、ケーブルなどが必要です。</p>
<p>●映像や音声が出ない。</p> <p>(時々出ない)</p> <p>●映像が静止する。</p>	<p>・ アンテナの向きが、風や振動により変わっていませんか。</p> <p>またはアンテナ線の劣化などはありませんか。</p> <p>・ 「受信設定」の「衛星」でアンテナレベルの確認をしてください。(60以上が目安) また「受信設定」でアンテナレベルが最大になる角度に調整してください。</p> <p>・ アンテナへの着雪、雨、雷雲などによる電波の減衰や、強風時のアンテナの揺れなどが考えられます。</p> <p>・ 衛星デジタル放送は、雨や雪、雷などに弱く、一時的に映像や音声が止まったり、全く受信できなくなることがあります。天候の回復を待ってください。</p>
●特定のチャンネルの映像や音声が出ない。	<p>・ 衛星デジタル放送に対応していないアンテナケーブルや分配器、分波器などを使用していませんか。</p> <p>・ PHSコードレス電話機や携帯電話機などの影響を受け、映像や音声が出なくなることがあります。</p>
●有料放送の視聴ができない。	<p>・ 有料放送を視聴するための手続きはされていますか。</p>

地上デジタル放送の問題

このようなとき	お調べください
●地上デジタル放送が受信できない。	<p>・ UHFアンテナは地上デジタル放送の放送局に向いていますか。</p> <p>・ 地上デジタル放送が受信できるUHFアンテナを使用していますか。</p>
<p>●映像や音声が出ない。</p> <p>●映像が静止する。</p>	<p>・ UHFアンテナの向きが、風や振動により変わっていませんか。または劣化はしていませんか。</p> <p>・ アンテナレベルが受信可能レベル(44以上が目安)に達しているか確認をしてください。</p>

地上デジタル放送／BS、CS110度共通の問題

このようなとき	お調べください
●デジタル放送が映らない。	<p>・ B-CASカードは挿入されていますか。</p>
●字幕や文字スーパーが出ない。	<p>・ 「字幕の設定」の「字幕」や「文字スーパー」がオフに設定されていませんか。</p> <p>・ 字幕や文字スーパーのある番組を選んでいませんか。</p> <p>・ 字幕の言語の設定は正しいですか。</p>

音声の問題

このようなとき	お調べください
● 音が出ない	<ul style="list-style-type: none"> 音量が最小になっていませんか。 ミュートになっていませんか。消音マークが表示されます。
● テレビ内部から「カチッ」と音がする	<ul style="list-style-type: none"> 番組表などの情報を送受信するため、本機内部の回路が自動的に動作する音です。 性能その他に影響ありません。
● 液晶パネルが動く、カタカタ音がする。	<ul style="list-style-type: none"> 液晶パネルに力が加わらないように遊びをもうけています。故障ではありません。

録画関連の問題

このようなとき	お調べください
● 予約ができない。	<ul style="list-style-type: none"> 録画予約をして本体の電源を「切」にしていませんか。 録画予約の後、USBハードディスクを取り外していませんか。
● 有料放送が録画できない。	<ul style="list-style-type: none"> 該当の有料放送と契約しているB-CASカードが本機に挿入されていない可能性があります。 詳しくは、契約している放送局にお問い合わせください。
● 番組の先頭から再生が始まらない。	<ul style="list-style-type: none"> USBハードディスクの録画番組を再生して途中で停止した場合、次回は停止した場面から再生するか、先頭から再生するか確認する画面を表示します。「最初から再生」を選んで決定してください。
● 番組が本機で再生できない	<ul style="list-style-type: none"> その他のテレビで再生していませんか。
● 番組が録画できない	<ul style="list-style-type: none"> USBハードディスク容量は大丈夫ですか。 録画禁止番組は録画できません。 録画中にUSBハードディスク、電源を抜いていませんか。 YouTube等のネット動画は録画できません。

外部機器接続の問題

このようなとき	お調べください
● DVDレコーダーなどの録画機器で選局すると一瞬黒い帯が出る。	<ul style="list-style-type: none"> チャンネルを切り換えたときに発生するノイズによるものです。
● ダウンロードを行った後、受信できなくなった。	<ul style="list-style-type: none"> ダウンロードの内容によっては、各種設定が工場出荷時の設定値に戻る場合があります。

製品仕様

型番		50V型	55V型
放送メディア	地上デジタル放送	2 チューナー	2 チューナー
	BS・110度CS放送	2 チューナー	2チューナー
	CATV/パススルー対応	○	○
	CATV受信	○	○
映像	アスペクト比	16:9	16:9
	LEDバックライト	DLED	DLED
	画素数(水平 x 垂直)	3840 x 2160	3840 x 2160
	応答速度 (ms)	8	8
	表示色	1.07G色	1.07G色
	視野角	178° x 178°	178° x 178°
システム	オペレーティングシステム 機能		メモリ-2G/16G
			Google アシスタント
	Wi-Fi 内蔵		○
	VOD 機能 (YouTube/NETFLIX 等)		○
	Bluetooth 搭載		○ (Ver5.0)
	MultiMedia Player		写真/音楽/動画
	対応形式	対応写真ファイル	JPG/.BMP/.PNG/.GIF/.TIFF
対応音楽ファイル		MP3	MP3
対応動画ファイル		AVI/.MP4/.MKV/.FLV/.TS	AVI/.MP4/.MKV/.FLV/.TS
端子部分	HDMI端子	端子数	3 (HDMI2.0)
		eARC対応	○ (HDMI1 のみ)
		CEC対応	○
		HDR対応	○
	USB端子		2 (Ver2.0)
	TV入力		地上波*1 BS/CS*1
	B-CASカード		1
	LAN 端子		1
ヘッドフォン端子		1	
光デジタル音声出力		1	
音声	スピーカー	20W (10W+10W)	20W (10W+10W)
使用電源		AC100V-240V 50/ 60Hz	AC100V-240V 50/ 60Hz
消費電力		約108W (待機時消費電力<0.5W)	約125W (待機時消費電力<0.5W)
年間消費電力量		約118kWh/ 年	約146kWh/ 年
外形寸法	幅x高さx奥行(mm) (スタンドなし)	1111 mm x 640 mm x 76 mm	1226 mm x 705.3mm x 78 mm
	幅x高さx奥行(mm) (スタンド含む)	1111 mm x 709 mm x 241 mm	1226 mm x 775 mm x 241 mm
重量	スタンド含む	約7.8kg	約9.6kg
壁掛け寸法	VESA規格	200mm x 200mm (ネジ6x8mm)	200mm x 200mm (ネジ6x8mm)
付属品		スタンドx2、スタンド固定用ネジx4、mini B-CASカードx1、リモコンx1、リモコン用単4形乾電池(テスト用)x2、取扱説明書・保証書x1	スタンドx2、スタンド固定用ネジx4、mini B-CASカードx1、リモコンx1、リモコン用単4形乾電池(テスト用)x2、取扱説明書・保証書x1

※1 HDDは別売です。すべてのUSB機器との動作を保証するものではありません。

※2 デジタル放送の双方向通信用端子(10BASE-T/100BASE-TX)

※3 スタンダードモードを標準状態として測定。年間消費電力量とは、「エネルギーの使用の合理化に関する法律」(省エネ法)に準拠し、1日4.5Hの動作時間/1日19.5Hの待機時間で算出した、1年間に使用する電力量です。

※ 製品改善の為、予告なく仕様・機能等変更する場合があります。予めご了承ください。

製品仕様

型番	65V型		
放送メディア	地上デジタル放送	2 チューナー	
	BS・110度CS放送	2 チューナー	
	CATV/パススルー対応	○	
	CATV受信	○	
映像	アスペクト比	16:9	
	LEDバックライト	DLED	
	画素数(水平 x 垂直)	3840 x 2160	
	応答速度 (ms)	8	
	表示色	1.07G色	
	視野角	178° x 178°	
システム	オペレーティングシステム 機能		
	メモリ—2G/16G Googleアシスタント		
	Wi-Fi 内蔵	○	
	VOD 機能 (YouTube/NETFLIX 等)	○	
	Bluetooth 搭載	○ (Ver5.0)	
	MultiMedia Player	写真/音楽/動画	
	対応形式	対応写真ファイル	JPG/.BMP/.PNG/.GIF/.TIFF
対応音楽ファイル		MP3	
対応動画ファイル		AVI/.MP4/.MKV/.FLV/.TS	
端子部分	HDMI端子	端子数	3 (HDMI2.0)
		eARC対応	○ (HDMI1 のみ)
		CEC対応	○
		HDR対応	○
	USB端子	2 (Ver2.0)	
	TV入力	地上波*1 BS/CS*1	
	B-CASカード	1	
	LAN 端子	1	
ヘッドフォン端子	1		
光デジタル音声出力	1		
音声	スピーカー	20W (10W+10W)	
使用電源	AC100V-240V 50/60Hz		
消費電力	約138W (待機時消費電力<0.5W)		
年間消費電力量	約162kWh/年		
外形寸法	幅x高さx奥行(mm) (スタンドなし)	1446 mm x 829 mm x 79.1 mm	
	幅x高さx奥行(mm) (スタンド含む)	1446 mm x 898 mm x 288 mm	
重量	スタンド含む	約14.5kg	
壁掛け寸法	VESA規格	300mm x 200mm (ネジ6x8mm)	
付属品	スタンドx2、スタンド固定用ネジx4、mini B-CASカードx1、リモコンx1、 リモコン用単4形乾電池(テスト用)x2、取扱説明書・保証書x1		

※1 HDDは別売です。すべてのUSB機器との動作を保証するものではありません。

※2 デジタル放送の双方向通信用端子(10BASE-T/100BASE-TX)

※3 スタンダードモードを標準状態として測定。年間消費電力量とは、「エネルギーの使用の合理化に関する法律」(省エネ法)に準拠し、1日4.5Hの動作時間/1日19.5Hの待機時間で算出した、1年間に使用する電力量です。

※ 製品改善の為、予告なく仕様・機能等変更する場合があります。予めご了承ください。

製品仕様つづき

各種 サポート機能	ESダウンロード	待機時放送受信による自動更新
	データ放送視聴（番組連動含む）	双方向通信サービス
	音声／字幕の切換え	2カ国語切換え、各種音声モード切換え
	視聴年齢制限対応	パスワードによるロック対応
	チャンネル編成変更 番組流動編成変更	更新対応（番組表／予約リスト）
	画面表示サイズ切換え	各種サイズ対応
	電子番組表（EPG）	7局6時間 8日間 録画予約と予約表示
		番組検索機能、自動番組録画機能
	録画再生	留守録画対応、同時録画、繰り返し録画
		チャプター再生、プレビュー再生
	HDMI	CEC対応、ARC対応
	オン／オフ タイマー	各種自動電源オフ対応
	現在時刻/天気/気温	スクリーンセーバー時

メモ欄

メモ欄

保証とアフターサービス (よくお読みください)

保証書について

- この製品には保証書を別途添付しております。
「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取ってください。
保証書は内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。
- ご注意:保証書にご購入日、店舗名等の記載が無い、また記載内容に修正がある場合は保証の対象外となります。
- ご購入から2週間以内の初期不良や自然故障は同等機種にて無償交換対応致しますが、それ以降のメーカー保証内の自然故障に関しましては無償修理にてご対応申し上げます。返品はご対応致しかねますので予めご了承ください。
- ご購入日、ご購入店が不明、保証書の記載が修正されている場合は保証の対象外となります。

使い方や修理のご相談など

- 製品についての使い方や修理についてのご相談・ご依頼は、お買い上げの販売店、または下記窓口までお問い合わせください。

お客様サービスセンターのご案内

製品に関するお問い合わせ窓口

株式会社WIS サービスセンター

〒607-8481 京都府京都市山科区北花山中道町109-9

メールコンサルティング

service@dayton-wis.com

※ メールを受信した順にご対応となりますので、
ご返信までお時間を頂く場合がございます。

輸入販売元:株式会社WIS

お問合せフォーム

「ご連絡は下記方法にてお願いいたします」

<http://www.wis-sales.jp/contact.aspx?Fld=n7:7:7>

QRコードを読取るとお問合せフォームへ簡単にアクセスできます。



ダイヤル

075-582-9696

受付時間 平日午前10時～午後5時

土日祝祭日および弊社指定休業日を除く

※お電話でのお問い合わせは引き続き受け付けておりますが、
メールでのご対応が優先となりますのでご理解ご了承の程宜しく
お願い申し上げます。

廃棄時のご注意

- 小型家電リサイクル法では、市町村及び認定事業者が使用済み小型家電の回収を行うことになっており、回収方法は住まいの地域によりそれぞれ異なっています。
回収方法は、小型家電リサイクル回収ポータルサイトにてご確認ください。